

# りゅうぎん調査

No.511  
2012

5月

特集

2011年度の  
沖縄県経済の動向

An Entrepreneur  
株式会社武産業

株式会社住太郎ホーム  
経営トップ  
安心・安全で、お客様の夢を実現する  
住まいを提供しつづけ20年。

RRI No.070



琉球銀行



りゅうぎん総合研究所



# Okinawan Economic Review

2012.5 No.511

RRI No.070

※目次(CONTENTS)の各タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。

## CONTENTS

### 経営トップに聞く 株式会社住太郎ホーム 01

～安心・安全で、お客様の夢を実現する住まいを提供しつづけ20年。～  
たかみやぎ ひろゆき  
代表取締役社長 高宮城 啓之

### An Entrepreneur 株式会社武産業 06

～「起業家訪問」快適な空間を提供するコインランドリーカフェ～  
きんじょう けいこ  
代表取締役 金城 恵子

### アジア便り 香港 08

香港の食品市場  
たけもと かつみ  
レポーター:竹本 克己(琉球銀行)  
沖縄県香港事務所へ出向中

### りゅうぎんビジネスクラブ 12

～「りゅうぎんビジネスクラブ」入会のご案内～  
～第2期「りゅうぎんマネジメントスクール」が開講しました～

### 行政情報29 14

沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組について

### 特集 2011年度の沖縄県経済の動向 18

～年度当初は後退しつつあったが、年度中盤以降は持ち直しの動きが強まった～

### 県内大型プロジェクトの動向27 22

### 経営情報 減価償却に関する税制改正について(200%定率法の導入) 24

～2012年4月1日以後に取得した減価償却資産については、定率法による  
償却率が20%低下します～

提供 太陽A S Gグループ A S G税理士法人

### 沖縄県の景気動向(2012年3月) 25

～消費関連は堅調な動きとなり、観光関連は持ち直しの動きが強まり、  
建設関連は弱含みの中、一部で持ち直しの動きがみられることから、  
県内景気は緩やかに回復している～

### 学びバンク 36

- ・エコカー補助金 ～普通車10万円 軽は7万円～  
琉球銀行古波蔵支店長 上原 浩徳(うえはら ひろのり)
- ・シュガーライド久米島 ～観光の活性化へ弾み～  
琉球銀行久米島支店長 外間 弘幸(ほかま ひろゆき)
- ・沖縄市地域ブランド計画 ～「コザスター」で育む特産～  
琉球銀行泡瀬支店長 小橋川 健(こばしがわ つよし)
- ・宜野湾市の湧水 ～市民の癒やしの場所に～  
琉球銀行普天間支店長 浦崎 永三十(うらさき えいさと)
- ・宮古島の観光 ～N H K「純と愛」に期待～  
琉球銀行宮古支店長 上原 智(うえはら さとる)

### 経済日誌 2012年4月 39

### 県内の主要経済指標 40

### 県内の金融統計 42



高宮城 啓之 社長

(株)住太郎ホームは現代表者である高宮城 啓之氏が1991年に北中城村にて創業した不動産仲介業の(有)住太郎ホームが前身。1996年より米国産の建築資材の直輸入、輸入住宅のツーバイシックス構造「花子」シリーズの販売を開始。その後、鉄筋コンクリート構造の「太郎」シリーズの販売開始、世界的ガーデナーとのコラボレートによる県内初の「ガーデニングタウン」の企画販売も手掛け、2010年には株式会社に組織変更し現在に至っている。沖縄市にある本社に高宮城社長をお訪ねし、同社の設立経緯、現状と課題、将来ビジョン等についてお聞きした。

インタビュー及びレポート：企画部長 大谷 豊

## 安心・安全で、お客様の夢を実現する 住まいを提供しつづけ20年。

### 会社概要

商 号：株式会社住太郎ホーム  
 所 在：沖縄県沖縄市南桃原4-31-33  
         (本社)  
 連絡先：098-989-1083  
 設立年月：1991年(平成3年)5月  
 U R L：<http://www.jyutaro.co.jp>  
 役 員：代表取締役社長 高宮城 啓之  
         取締役 真榮城 兼春  
         取締役 照屋 幸勇  
 資本金：4,800万円  
 職 員：24名  
 事業内容：住宅事業、マンション事業  
             不動産事業、海外事業  
 事業所：那覇支店、ハワイ支店  
 関連企業：(有)住太郎不動産

めました。当時はまだ不動産バブルの影響で、暫くは順調でした。やがてバブル崩壊の波が県内にも及び、土地を買っての住宅分譲が難しくなり、小さい頃からの「世界でビジネスがしたい」という夢を思い出し、何かヒントが掴めると期待し渡米致しました。その頃の日本では輸入住宅が流行し始めた時期であり、渡米先のシアトルで主流だったツーバイシックス工法の輸入住宅を取り扱うことを思い付いたのです。

実は小さい頃と言っても、私は3歳の時、両親の仕事の都合で兵庫県の宝塚市に移り住み、野球留学で島根県の高校に進学するなど、沖縄から離れた存在ではありました。但し、宝塚では隣近所は沖縄の人たちばかりで、方言が飛び交い、三線も聞こえ、ゴーヤーも食卓に並んだりと常に沖縄の匂いや感触が身近にありました。

一方で自分が沖縄人であるという「壁」を感じさせられた頃でもありました。小学1年生の時、自分の名前を漢字で書き「たかみやぎ」と読むと、ほんとは「たかみやしろ」と読むのが普通だよと

### 【御社設立経緯等についてお聞かせください。】

1991年に北中城村で(有)住太郎ホームを創業致しました。それまで勤めていた不動産会社の経営が行き詰まり、起業を決意し独立したのです。当初は手持ち資金もほとんど無く、不動産仲介をしながら手数料収入を得て住宅分譲を始

# 経営トップに聞く

先生から言われた時でした。出身地「沖縄」の記憶はないのですが、自然に故郷を慕う気持ちは強くなっていました。卒業後は東京で営業の仕事に就きましたが、再び「壁」にぶつかる事になりました。

当時の私にとっては沖縄は「戻る」というより「行く」という感覚でしたが、とても懐かしく感じられ、先に戻っていた両親の許、20数年ぶりの沖縄に戻り、不動産業に就くことを決心した訳です。

## 【社名の由来は?】

当社は生活の基本である「衣」「食」「住」の「住」に関わる仕事を扱う訳であり、世間で一般的に呼ばれる名前、皆から気軽に声を掛けてもらえるポピュラーな存在でありたいと考え、日本人の呼び名で親しみのある「太郎」に住宅の「住」を加え、ハウスメーカーであることから、「住太郎ホーム」と命名致しました。

## 【各事業所等との連携は?】

県内全域をカバーするため、本社は中、北部地区を担当、南部地区はおもろまちにある那覇支店で担当しております。昨年、開設したハワイ支店は同地での営業展開も視野に入っていますが、取り敢えずは県出身の土地の地主様との連絡拠点としており、更に米国での色々な情報収集をする目的で設けています。

## 【主力業務の状況について教えてください。】

当社では、4つの事業を手掛けています。  
①住宅事業。バブル後の新商品として始めた木造輸入住宅(ツーバイシックス工法)の「花子」シリーズです。渡米した際にシアトルの沖縄県人会長に紹介されたのが2×6工法でした。

2×6は北米地域で一般的な工法2×4より更に強度があり、耐震性、気密性、断熱性に優れている

ものです。当工法を採用しているのは県内では当社のみで、15年の実績が有ります。しかも、これらに係る建材は全て米国シアトルより直輸入し、自社倉庫で含水率や品質管理を行い、構造材として使用しています。沖縄の高温多湿で台風が多い気候において、夏場の断熱には効果を発揮しますし、台風対策としての強度は申し分ありません。



木造住宅施工例

もう一つ、県内では一般的なコンクリート造りの「太郎」シリーズがあります。沖縄のコンクリート建築に使う型枠技術は、実はかなり水準が高いものです。当社では、その技術を活かして従来の箱型の素っ気ないものではなく、もっとアートを取り入れたこだわりのデザインを心掛けています。沖縄はその気候風土から南欧系のデザインが似合うと考え、曲線等を多用した造りにしています。



コンクリート住宅施工例



その他、当社の主力分野に確立していきたいランドスケープ事業「ベアーズタウン」が有ります。こちらは、個々の住宅はもとより街並み自体に沖縄の文化とアートを取り入れたものです。沖縄には太陽があって風を採り入れるのが似合っています。当社では、開放的で風が通り抜け、花や緑が溢れ、アートがある街づくりを目指しています。



一戸建では確かに所有者の好みや個性を表現できますが、それぞれ趣味趣向の異なる人が各々住宅を建てた場合、街全体として調和がとれているかというと疑問だと思います。その点、大規模分譲だと全体の調和を考え、例えば道路の形状や向き等も直線ではなく曲線を多用することで、車の流れもゆったりとした落ち着いた雰囲気を演出し、建物を含めた美しい街並みを整備すること

が可能です。しかも住人同士のコミュニティー形成も容易になります。同時期に似通ったライフステージの家族が入居することで、新たなコミュニティーが生まれやすい利点もあると思います。

また、当社は世界的なガーデナーである石原和幸氏とのコラボレートで住宅、街づくりに緑を取り入れ、自然との共生を目指しています。

②マンション事業では、三年前から始めた分譲マンション「ベアーズコートシリーズ」が有ります。第一弾に引き続き、本年度5月末竣工となる第二弾とともに、お陰様で早期完売となり、次の企画を期待されているところです。マンションであっても街並みと見立てて、こちらでも石原氏とのコラボにより植栽等の緑を多用するよう心掛けています。



③不動産事業では、住宅の分譲のフローだけでなく、当社のストック資産となりうる物件を将来の収益確保の観点から所有しています。



④ 最後に、海外事業です。昨年、ハワイに現地法人 Jyutaro Home Inc.を開設し、不動産賃貸事

# 経営トップに聞く

業を行っております。先ほど申し上げましたように、土地所有者のなかにはハワイ在住の方が多く、相続による名義変更手続きが完了していない等、中部地区を中心に同様のケースが多く、当面はその手続きや相談場所として思い切って進出致しました。もう一つの狙いは、米国ハワイにおいては観光都市としての先進事例をつぶさに体験、学べるようにとの想いもあります。同地では不動産と金融、観光が結び付いた興味深い事例があり、いずれ日本にもその動きが出てくると思われます。



## |社員教育等について特に留意している点は?

当社の基本的な方向はデベロッパーを目指しております、それに関連する教育・研修には積極的に取り組んでおります。日本住宅産業協会等の主催する団体研修をはじめ、海外研修、特に、米国シアトル、ハワイには毎年派遣しています。企業は人材にかかっているとよくいわれますが、同感です。机上だけでの研修・教育では不十分ですね。いい建物、いい街を作るには実際にある素晴らしいものを直に見て、触れる体験もせずに、設計や計画は出来ないと考えています。建物同士の構成や環境との調和を考えて設計すべきと思います、様々な技術の資格は当然必要で、当社にも資格取得者を多数抱えていますが、資格があれば立派なものが作れる訳ではないと思います。感性についても磨く必要があると考え、海外等の現地視察を行っています。



シアトル住宅街

## |社会貢献活動等については如何でしょう?

当社の事業にも活かしておりますが、沖縄の文化やアートを大事に守っている個人、団体等を出来る限り応援したいと思っています。沖縄芝居の役者である北村三郎が私の叔父である関係もありますが、沖縄芝居を支えた方達を称える「沖縄芝居先達顕彰碑建立事業」やいろいろな沖縄芝居の公演時にも寄付させて頂いています。また、地域あってこそその当社であり、沖縄市、北谷町、北中城村の自治会並びに商工会議所等へ協賛活動と寄付、これ以外に、東日本大震災の募金や各職業訓練機関のインターンシップ受入れ等も行っています。沖縄独自の文化・伝統を守り、他府県とは違うものを伝えていくのは沖縄の観光振興、発展にもつながるものだと思います。

## |経営理念等についてお聞かせください。

当社の経営理念は「誠実」と「実行」です。基本中の基本ですが、相手が誰でも、仕事の種類が何でも全てに「誠実」に対応することが重要です。それと、当然思っているだけではなく「実行」すべきであるというものです。動いてみて、行動してみて初めて気づくこともあります。「実行」の言葉には「結果を残す!」という意味も含まれています。それを踏まえたうえで、まず「行動」ありきと指導しています。

例え間違いが生じた場合でも、素直に間違いを認め、誠実な対応をする事で、互いに間違いを

許しあえると思います。すなわち信頼の置ける間柄か否かです。「誠実」と「実行」を続けることが互いの信頼構築につながると捉えています。

当社は米国建材メーカーと何十年も取引しております。海を越え、国を跨ぐ取引ですから問題が発生することもありますが、その後の対応を誠実にすることで、直ちに解決できています。これは長い間に培われてきた「誠実」と「実行」を繰り返してきた結果の「信頼」があるからです。

私自身、この業界に入り、過去何度か難題に立ち向かうことがありました。その時、決して逃げず、実際に面談して真正面から相手と向き合い、誠実に交渉を重ねることで克服することができた事例が沢山あります。ですから、誠意、誠実さに欠ける先と取引をしても、結局は長続きしません。

あと企業行動理念、キャッチフレーズとして、「住まい、街は文化である。」と掲げています。これは、海外を良く行き来される方から「空港に降り立ってその国の街並みを見れば、その国の文化の高さが判りますよ。」と言われたことがあります。当社の作る住まいや街が文化であると言われる事を目指し、当社の行動理念としました。

## ■御社の課題、業界の課題等とその対応状況は如何でしょう？

インターネットの普及で、「目の肥えた、情報をたくさんお持ち」のお客様が増えているということを自覚する必要があると考えています。技術面では、業者間の遜色は無くなってきてるのでないでしょうか。お客様に気に入って頂ける、選んで頂けるには技術・工法・材料は当然ですが、何より重要なのは、お客様の側に立った提案、助言が出来るかどうかだと思います。お客様の希望・夢をどれだけ実現できるか、もしくは我々の想いをどれだけ伝えることが出来るかではないでしょうか。

余談ですが、仕事でよくハワイを訪れる際に気づかされる点があります。それは訪れた観光客を島を挙げて歓待していることです。これがハワイのホスピタリティー、おもてなしんですね。至る所に島中の案内があり、あらかじめ決められたルートではなく、どこからでも独自の観光ができる仕組になっているのです。隣のホテルの催し物も紹介してもらえる、お客様の選択肢が豊富に用意されており、即利用できる状態です。これは地域ぐるみ、企業ぐるみで互いに切磋琢磨する関係です。それで、つい長居することになり、結果として消費が増える。それがハワイ観光だと思います。沖縄の観光にも参考になる点があるのではないでしょうか。我々は業種が異なりますが不動産業、デベロッパーとしてハードの面で建物や街並みづくりでその役割を担えますし、お手伝い出来ると思います。

## ■最後に将来展望等についてお聞かせください。

小さい頃の経験から故郷、沖縄に誇りが持てる事をしたいと思っていました。その為には何か成功事例を示し、自らが「見本」になるべきと考えて事業を進め、お陰さまで昨年、創業20年を迎えることが出来ました、これも偏に地元の皆様に支えられてきたからだと思います。

当社は、沖縄全体を統一されたコンセプトで整備し、基幹産業である観光産業とつなぐ街づくりデベロッパーを目指して、引き続き、個々の住宅はもちろん住宅の集合である街づくりに、自分達の原点である沖縄の風土・伝統を活かして守り伝えたいと思います。



「ペアーズコート美浜サンセット」イメージパース図

# 起業家訪問

An Entrepreneur  
vol.  
60

たけし  
株式会社武産業



金城 恵子 代表

コインランドリーカフェ豊崎店

## 事業概要

- 会社名 (株)武産業
- 施設名 コインランドリーカフェ
- TEL 098-856-1312
- 所在地 沖縄県豊見城市豊崎1-1071  
ヒルズ豊崎201号室
- 創業 2008年(平成20年)1月25日
- 従業員 7名

## トピックス

- 1.「快適」な空間を提供するコインランドリーカフェ。
- 2.「洗濯」と「くつろぎ」の空間も提供します
- 3.有人店舗で初めての方でもOK!スタッフがお手伝いします。
- 4.防犯施設完備、女性一人でも安心。
- 5.納得の仕上がり。

## 起業への道のり

最初は個人でのアパート経営でした。2棟目のアパートを建てた平成20年に不動産賃貸業としての法人「武産業」を立ち上げました。

当時、主人が早期退職をして、第二の人生はコインランドリーを始めたいと提案してきたのです。私はコインランドリーで、採算を探るのは難しいと思いました。しかしアパート経営で場所の選定や機械器具、資金繰り、運営計画には多少の経験、自信がありましたので、場所の選定と規模等の計画は私に任せて欲しいと説得し、従来とは違うものを作ろうと取り掛かったのがきっかけでした。

アパート経営とはいえ、大半は主婦業でしたので、私自身、何度かコインランドリーを利用したことはありました。ただ、正直言って、必要にせまられての利用で、繰り返し利用したいと思える雰囲気の場所ではないという印象でしたね。

そこで、私は、主婦の目でみて、また来たい、何度も利用したいと思えるコインランドリーにしたいと考え、このようなカフェを併設、いろい

ろなアイデアを取り入れたのです。洗濯機メーカーの方からも、こんなコインランドリー見たことが無いと言われました。今では東京辺りでも数件あるようですが、県内では唯一ですし、当社が先行事例だと思います。残念ながら主人は出店する前に急逝しましたが、平成22年6月に与那原に東浜店を開店、今年の2月には豊見城に豊崎店まで開店することが出来ました。

## 起業時の苦労等

何の事業にも苦労は付き物ですが、開店時は機械関係のトラブルが相次ぎました。コインランドリーはかなり普及しているのですが、操作方法を間違えるトラブル、苦情が最初の一年は続き、夜中に呼び出されて対応したこともありました。なかには、機械洗濯に適さない絨毯を洗濯、絨毯のゴムが機械内で溶け、店内は水浸し、機械も取替えという事態も起きましたが、最初の1年間は授業料と思い、これ以外の苦情等でも全て弁償致しました。今では、同様の苦情は無くなり、落ち着いています。

## セールス・アピール

### ■快適な空間を提供する。



コインランドリーカフェ東浜店

本業のアパート経営と同じコンセプトです。アパートや店舗など人が出入りする所は快適な

空間であるべきです。コインランドリーは洗濯する場所ですし、衣服類をきれいにする場所ですから、整理整頓はもとより、何度も訪ねたい、利用したい「快適」な場所であるべきなのは当然だと思います。

そのためには、毎日の店内掃除、機械の清掃・メンテが必要になります。

### ■「洗濯」と「くつろぎ」の空間を提供。

洗濯は主婦の日課と言われますが、家事労働であり楽ではありません。ですからこそ、楽しく、快適に作業ができ、しかも、「くつろぐ」こともできる場所、空間を提供したいと思い、カフェを併設、マッサージチェアも設置しました。最近は主婦だけでなく男性方もコインランドリーをよく利用されています。学生はもちろん独身男性などです。男性客にも気軽に利用してもらえるようとの考えです。



豊崎店の店内



東浜店内

### ■有人店舗で、はじめての方もOK！

通常コインランドリーは「無人・セルフサービス」ですが、当社はあえて有人です。スタッフは全て親切・丁寧な主婦の方です。「セルフ」は気軽な印象ですが、それぞれが勝手なことをしているというのが実情ではないでしょうか。当社は有人により洗濯量に応じた機械の選別や、機械操作補助、清掃を実施しています。洗濯物の取り忘れの手伝いによる顧客誘導まで致します。



左右とも豊崎店



### ■防犯施設完備、女性一人でも安心。

営業は午前6時から深夜12時か1時迄です。スタッフのいない時間帯は防犯カメラで警備会社がモニターしており女性一人でも安心です。空調設備も整備しており、24時間営業は行いません。深夜から明け方までの利用はなく防犯上も好ましくないと思います。



左右とも豊崎店内

### ■納得の仕上がり

当社ではドラム式洗濯機・乾燥機やスニーカー専用の洗濯機も用意しております。また、ティバーシー社の高級洗剤や柔軟剤を利用し、洗濯水は全てハイパーイオン水を使っています。イオン水は洗浄力を高め、すすぎ能力が上がり時間も5~8分短くなり、洗剤が繊維に残らないため黄ばみを防ぎます。除菌効果もあり衣類にいやな臭いが付かず、洗濯槽も衛生的です。



### ■今後の展望

コインランドリーカフェは現在、2店舗ですが、次の展開も計画中です。先の2店舗もそうですが、出店するにあたりマーケティングが必要です。この地域はどんな人達が住んでいるのか、この場所の近隣は何があるのか、利用者や街の様子を踏まえた出店を心掛けています。東浜店は「おしゃれでシック」を豊崎店は「ポップで明るく」と、それぞれ顧客層を絞り込みしています。現在計画中のものはもう少し高級感のあるこれまでとはまた違ったコインランドリーカフェにしようと思っています。快適な空間が地域のコミュニティ作りの場になることも期待しています。

(レポート:企画部長 大谷豊)

# アジア便り 香港 vol.48

## 香港の食品市場

### はじめに

香港に住み始めるとまず人の多さに驚きます。出勤時や買い物、外食時など、何処もかしこも人で溢れています。データで見ると香港の面積は沖縄本島の約半分、人口が約710万人で沖縄県の約5倍です。人口密度は約10倍となり何処に行っても人が多い事に納得が行きます。



コーズウェイベイのタイムズスクエア

歴史的に貿易港として発展し、関税がかからない事から世界中から物が集まつてくる場所で



レポーター  
**竹本 克己**（琉球銀行）  
沖縄県香港事務所に出向中

す。中国に返還後も、先の第12次5カ年計画において香港は貿易の中心地と謳われており、その制度等は維持されています。

2009年のJETROのデータによると、香港の食品輸入額に占める日本のシェアは約5.4%、国別で5位となっています。1位は中国で約22%、2位が米国約14%、3位がブラジルで約12%となっています。

今回は香港での沖縄県産食材や食品の動向についてレポート致します。

香港人の食に対する志向で代表的なものは次の通りです。

- ①食する事を好み、間食の習慣がある。
- ②価格に厳しいが、良いものには出費をする。
- ③試飲、試食好き。
- ④共働きが多く外食、テイクアウトが多い。
- ⑤季節の贈答品に食品を贈る習慣がある。

### 1. 沖縄県産品

物流ハブ事業の活用もあり2011年の日系大手スーパーでの沖縄フェアでの取扱い品目数は400品を超え沖縄県産品の認知度は更に高まつてきていると言えます。香港から沖縄を訪れる観光客も年間5万人を超え香港人が沖縄料理、県産品に触れる機会も増えてきており観光と物産の両面での沖縄イメージの定着化の時期にき

ていると思われます。

安心、安全はもとより健康のイメージをメディア、SNSを活用した取組みもあり今後が期待されます。

一方、香港の小売店、飲食店も日本同様、物産展等のイベントで消費者を引きつけたいとの思惑もあり、イベントを通して今後より多くの県産品を定番化する事が課題となっています。

## 2. ターゲットの明確化

香港は成熟した市場である事から現地ニーズを把握し自社商品の「売り」を明確にした上でターゲットを絞る必要があると思われます。以下、マーケット別、納品先毎に気付いた点を挙げます。

### ■小売店向け(加工食品マーケット)

#### ①高級スーパー

欧米系の食品多く、県産の塩、菓子、泡盛、豚肉等あり、ただし店舗数は比較的少ない。

#### ②ミドル大型店舗

日系大型スーパーがあり県内企業にとりボリュームゾーンと言えます。県産品の品揃えが多数あります。

#### ③地場スーパー

店舗数、シェア共に一番大きなマーケットですが、中国産の割合が多く低価格と納品量が求められる。店舗数では地場2社がシェア80%以上を占めています。

沖縄県産ビールが定番化しており、驚かされました。



日本製ビール売り場

### ■外食向け(食材マーケット)

#### ①高級ホテル、日本食飲食店

ある高級ホテルでの沖縄食材フェアでは、平日でも盛況でした。料金は大人1人が約5千円ですが、若年層から年配の方まで訪れ、400席の会場がほぼ満席になるほどで、日本では考えられない光景でした。美味しい物、良い物には金を惜しまない香港人気質がうかがえ、今後可能性のあるマーケットと感じさせられました。



沖縄食材フェアの様子

海外に商品を売り込むには、ヒアリングやデータを基に事前の事業化計画を立てる事が必要ですが、そのためには現地に足を運び、肌感覚で見て感じる事が重要です。

小売店調査での私見ですが、大型店舗は集客力がある反面、商品アイテムも多いため目に触れる機会が少なく、むしろ中規模店舗の方が目に留まり安い等、人それぞれ感じる事があるはずです。

また、小売であれば現地で受け入れられるパッケージやデザインになっているかどうか。

食材であれば調理法の提案をしたり、現地で好まれる味付けかどうか等々。実際に消費者に手にとってもらうためには、他社や他国との価格帯のチェックも必要になると思います。

## 3. 香港から中国本土へ

香港がアジアへのゲートウェイと言われて久しいですが、香港日本人商工会議所の会員数も昨年来増加に転じており、香港から1時間程度で行ける深センを始めとした広州マーケットをターゲットにした企業が増加した動きとも取れます。近々、日系大手スーパーが国境近くにリニューア

ルオープンしますが、そのターゲットは中国からの流入客です。同社の香港内13店舗の中でベスト3に入る売上高を上げているようです。どの様な商品が売れるのか今後調査が必要でしょう。

#### 4. 諸外国の香港への取組み

日本勢の都道府県別進出状況を地理的に見ると西高東低でその多くを九州勢が占めています。

しかし、特筆すべきは韓国勢の進出です。店舗周りをしてみると明らかで、地場スーパーにも入り込んでいます。特に、韓国産の農産物は日本産の約半値という状況です。理由は韓国農業の早期施設化、大規模化による計画生産が図られ、大半の食品加工場や生産農場では国際基準のISOやHACCP、GAPを取得、輸出しており、安心・安全を求める香港人のニーズに合っているからです。国を挙げてコストダウンに成功したケースと言えるでしょう。

#### 5. 今後の課題

香港での沖縄県産品の定番化に向けては次の様な課題解決が必要と思われます。

- コスト削減。

沖縄県産品の良さは香港で浸透しつつありますが、更に、競争力付けるには価格面での優位性も重要です。特に、先の韓国の例のように他の海外からの商品と競争するには、まず物流コストか製造加工コストダウンに取り組む必要があるでしょう。

- 現地パートナー。

県産品をセールスできるパートナー探しです。その為に沖縄サイドからの熱心な営業が必要になります。

- アンテナショップの活用。

テストマーケティングの場所として、食品はもとより県産工芸品等の販売に積極的活用が望まれます。



沖縄県のアンテナショップ

- 中国広州市場をイメージしたマーケティングと戦略。

香港の後ろには広大なマーケットが控えています、香港はその足掛かりとしてのスタート地点と認識しましょう。

- 海外人材の育成。

語学だけでなく沖縄の知識を持ち、現地の商習慣にコミットできる人材の早期育成が必要です。

- 業界一丸となった取組み。

コスト面で世界と戦うには業界が一丸になる必要がありますし、場合によっては業界を超えた横の連携も必要になるでしょう。

#### 6. 最後に

ここ香港に来て感じる事、一番大切な事は「気概」だと思います。言葉、商慣習の違う海外で戦うには資金面だけでなく、時間をかけても本気で売り込む「気概」を持った県内企業が多く進出する事を願います。

りゅうぎん

eco  
[エコ]

# 住宅リフォームローン 特別金利キャンペーン

キャンペーン中

平成24年6月30日(土)まで

## 太陽光発電 始めてみませんか?

(省エネ、環境保全等に配慮した設備の設置がお得です!)



エコな生活始めるなら

りゅうぎんへ行こ~  
手続カンタンらくだ!!

お使いみちおよび条件	現行金利	引下げ幅	適用金利
① 省エネ、環境保全等に配慮した設備の設置 (太陽光発電システム、家庭用ガスコーナー、雨水利用設備等)	3.625% (変動金利型)	▲0.825%	年2.80% (変動金利型)
② 介護全般に係るリフォーム資金			
③ りゅうぎんポイントサービス100ポイント以上の方			
④ 当行住宅ローンご利用中の方またはご利用実績のある方			
上記以外の場合		▲0.325%	年3.30% (変動金利型)

\*上記①～④のいずれかに該当した場合、年2.80%（変動金利）を適用します。

■ご利用いただける方／●ご本人または、ご家族名義で自宅を所有し、かつ居住している方 ●お借入時満20歳以上満65歳以下で、完済時の年齢が満81歳未満の方 ●現在のお勤め先に1年以上勤務（自営業の方は同一ご職業3年以上）されている方 ●ご本人の年収が150万円以上の方 ●保証会社の保証が受けられる方 ■お借入資金のお使いみち／●住宅の改修費、改築資金 ●システムキッチン、改鏡にともなう家賃、インテリアの購入資金 ●門扉、造園、ガレージ、物置などの購入資金 ●冷暖房設備の設置 ●外壁の塗替え ●省エネ、環境保全などに配慮した設備の設置（太陽光発電など）●介護全般に係るリフォーム資金 ■お借入額／10万円以上500万円以下（1万円単位）※ただし、お使いみちが太陽光発電設備を含む場合は10万円以上1,000万円以下 ■お借入期間／1年以上15年以内（1年単位）※ただし、お使いみちが太陽光発電設備のみの場合は1年以上17年以内 ■お借入利率（保証料含みます）／●変動金利型……毎年4月1日と10月1日の年2回、当行所定の「基準金利」を基準に利率の見直しを行い、ご返済額を新利率にて再計算いたします。現在の利率は、窓口またはホームページにてご確認いただけます。■ご返済方法／元利均等毎月返済（融資金額の50%以内は半年ごとの増額返済可能）■店頭やホームページにて返済額をご試算いただけます。■ご用意いただくもの／(1)預金通帳・預金通帳の提出印鑑 (2)本人確認書類（運転免許証または健康保険証等）(3)收入確認書類（所得証明書または源泉徴収票、自営業の方は確定申告書（写）または納税証明書その1・その2) (4)勤続年数、営業年数が確認できる書類 (5)工事請負契約書、見積書、納品書など (6)建物の権利書 (7)住宅が家族名義の場合は、住民票原本 ■保証人／原則不要です。ただし、配偶者などの年収を合算する場合は、その方を連帯保証人とさせていただきます。■保証／不要 ■保証会社／りゅうぎん保証株式会社 ■手数料／一部繰上げ返済：5,250円（税込）○全額繰上げ返済：3,150円（税込）（左記手数料は、上記金額です）

詳しくは窓口にてご確認ください。

ながいあつきあい  
りゅうぎん  
琉球銀行

（平成24年4月1日現在）

## りゅうぎんビジネスクラブ 入会のご案内

琉球銀行の経営理念である「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」を実践するべく、お取引先企業への情報支援サービスの提供を目的に会員制組織「りゅうぎんビジネスクラブ」を設立し、各種セミナーの開催や情報のご提供、県外での商談会など様々なサービスを実施しております。

### サービスのご案内

#### ■各種セミナーの開催による情報等の提供

ビジネスクラブ会員企業トップと弊行役員との親睦の場を兼ねたトップセミナーや実務セミナーに無料で参加いただけます。

##### 【最近の実績】

H23.11.24 「マーケティングセミナー」  
H24.2.10 鳥越俊太郎氏「トップセミナー」

#### ■「経営参考小冊子」の定期配信

企業運営に有益な情報が盛り込まれた「経営参考小冊子」をお届けいたします。

##### 【内容例】

- ・「凡事を徹底して活路を開く 心を磨く経営塾」
- ・『書く力』がつく 23の基本」

#### ■専門家派遣サービス

公認会計士・税理士・司法書士・中小企業診断士・社会保険労務士・行政書士などの各種専門家を無料で派遣し、会員企業様の「経営課題」に対し、会員企業様・専門家・琉球銀行が一体となって取り組むサービスです。

#### ■商談会への参加

東京で開催される大商談会「地方銀行フードセレクション」等へ割安な料金でご参加いただけます。

##### 【最近の実績】

H23.11「地方銀行フードセレクション2011」  
クラブ会員企業15社参加

#### ■「りゅうぎんビジネスフラッシュ」定期配信

税務・会計・法務・人事・労務など、経営にお役に立つ情報レターを毎週FAX配信いたします。

##### 【内容例】

- ・絶対に知っておきたい「混同しやすい法律用語」
- ・人事担当者必見！期末に多い相談事例集Q&A

#### ■りゅうぎんビジネスサイトによる 経営情報等の提供<sup>1</sup>

「会員専用サイト」を利用した、タイムリーな各種経営情報の提供をおこなっております。

##### 【内容例】

- ・産業別ニュース21
- ・ビジネスレポート
- ・経営課題解決ナビ
- ・ビジネスマッチング

### その他のサービス

#### ■融資利率の優遇

りゅうぎんビジネスクラブ会員企業の皆様に一部融資商品(ベストソポーター、順風満帆)について、融資金利の優遇を実施しております<sup>2</sup>。詳細は営業店担当者にお問い合わせ下さい。

#### りゅうぎんビジネスクラブ 入会申込方法

年会費 20,000円

1 「りゅうぎんビジネスクラブ入会申込書」及び「りゅうぎんビジネスサイト利用申込書」に必要事項を記入の上、お取引店担当者に提出下さい。

2 入会金は不要です。

3 年会費は20,000円です。 ※お申込月の翌々月4日ご指定口座より引落となります

### お問い合わせ

「りゅうぎんビジネスクラブ事務局」(琉球銀行コンサルティング営業部内)  
**TEL:098-860-3817** (担当:赤嶺、真栄城)までお願いいたします。

<sup>1</sup> 別途りゅうぎんビジネスサイトへの申込(無料)が必要になります。

<sup>2</sup> 審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

## 第2期「りゅうぎんマネジメントスクール」が開講しました

りゅうぎんビジネスクラブでは、平成24年4月24日（火）に沖縄ハーバービューホテルクラウンプラザにて、第2期「りゅうぎんマネジメントスクール」の第1回目を開催致しました。

当スクールは、当行お取引先の若手経営者や後継予定者、経営幹部の方などを対象に、経営戦略・財務理論・人材組織論などの企業経営に必須の知識を、体系的に習得することを目的としたビジネススクールで、昨年に引き続き開催し、今回で2期目となります。今期も著名な企業経営者や専門家をお招きし、4月から9月まで全7回10講義を行います。

第2期りゅうぎんマネジメントスクール 第1回		
テーマ	講義タイトル	講師
経営哲学	「渋沢栄一の『論語と算盤』の現代意義」	シブサワ・アンド・カンパニー(株) 代表取締役CEO 渋澤 健 氏
事業計画	「不況に打ち勝つ事業計画の作成」	ビジネスブレイン(株) 代表取締役 宮本 芳昭 氏



講義中の渋澤氏の様子

第1回目は、前半をシブサワ・アンド・カンパニー(株) 代表取締役CEOの渋澤健氏に、後半を ビジネスブレイン(株) 代表取締役の宮本芳昭氏にご講義いただきました。

渋澤氏は「日本資本主義の父」と言われる渋沢栄一氏の5代目子孫で、長期的な経済の変動や、渋沢栄一氏が唱えた「合本主義」について解説していただき、経営の本質に迫る講義となりました。

宮本氏は、営業畠の中小企業診断士として活躍されている方で、事業計画作成を通じた人材育成や、中小企業が生き残るために必要なIT化などについて解説され、受講生からは「経営計画の作成プロセスも大切であることがわかった」「中小企業こそIT戦略が重要だとわかった」などの感想をいただき、充実した講義となりました。また、講義終了後には懇親会も開催し、受講生の情報交換や当行との親睦が図られました。



グループディスカッションの様子。  
中央は受講生を見守る宮本氏



懇親会の様子

# 沖縄総合事務局経済産業部の 最近の取組について

## 「沖縄感性・文化産業の振興について」

内閣府沖縄総合事務局経済産業部

### ■はじめに

平成22年3月31日に取りまとめ公表した、「沖縄地域経済産業ビジョン-中間報告-」(以下「ビジョン」とします。)において、今後強化すべき産業分野の一つとして、沖縄地域の自然・歴史に育まれた独特の感性と文化を活用した産業を意味する「沖縄感性・文化産業」を提案しました。

今回は、その沖縄感性・文化産業の振興の取組を御紹介します。

平成22年度は、ビジョンを踏まえ、「沖縄感性・文化産業研究会」(座長 富川 盛武氏／沖縄国際大学学長)を設置し、「沖縄感性・文化産業研究会報告書—沖縄振興に向けた感性・文化の再発見ー」を取りまとめました。沖縄固有の価値とも言える独特的感性と文化を産業振興の観点から見直そうという試みで、現代版組踊(「肝高の阿麻和利」など)、琉球マブヤー及び沖縄空手の3つのケーススタディを行い、沖縄の感性・文化の魅力の検証、課題の抽出及び施策のあり方を提言しました。

平成23年度は以下のとおり、「沖縄感性・文化産業の実現に向けた研究会」を設置し、施策のあり方を掘り下げて検討とともに、「沖縄感性・文化産業シンポジウム」を沖縄各地で順次開催し、普及啓発等に努めました。

### 1 沖縄感性・文化産業の実現に向けた研究会

#### (1)研究会の設置・開催

平成23年度は「沖縄感性・文化産業の実現に向けた研究会」を設置し、平成22年度の検討結果を踏まえつつ以下により開催し、次の概要の

とおり報告書を取りまとめました。

#### 【研究会の開催状況等】

##### 〈開催概要〉

第1回 平成23年12月14日(水)

内容:現状と課題、沖縄県の取組把握等

第2回 平成24年1月19日(木)

内容:まちづくり等のケーススタディ

第3回 平成24年3月2日(金)

内容:研究会報告書の取りまとめ等

##### 〈委 員〉 \*敬称略、五十音順

上原 力 (株)クランク専務取締役

大盛 伸二 (株)R B C ビジョン常務取締役

久万田 晋 沖縄県立芸術大学付属研究所教授

下山 久 (株)エーシーオー沖縄代表取締役

杉浦 幹男 (財)沖縄県産業振興公社

ハンズオンマネージャー

平良 斗星 (株)エフエム那覇代表取締役社長

◎富川 盛武 沖縄国際大学 学長

平田 大一 沖縄県文化観光スポーツ部長

屋富祖幸子 琉球びんがた事業協同組合理事長

##### 〈オブザーバー〉

三浦 知雄 沖縄総合事務局運輸部長

山内 徹 沖縄総合事務局経済産業部長

◎は座長

\*役職は、研究会開催当時のもの

#### (2)取りまとめ概要

平成22年度研究会報告書では、沖縄感性・文化産業は、「生活者の感性に訴える商品・サービスを創出する産業」と定義し、それに当たる産業分野として「工芸品、美術・骨董品、織物、出版

物などのほか、芸能、音楽、映像、ファッション、デザインなど」をあげていましたが、今回「食文化」、「空手」を加えることとしました。

また、沖縄における「感性・文化産業」の強みを「独自性の高い地域文化」、「文化の中にある社会とのつながりを大事にする心」などとし、弱みを「沖縄文化の魅力の認識不足」、「高付加価値化するためのビジネス構築力の不足」等と整理しました。

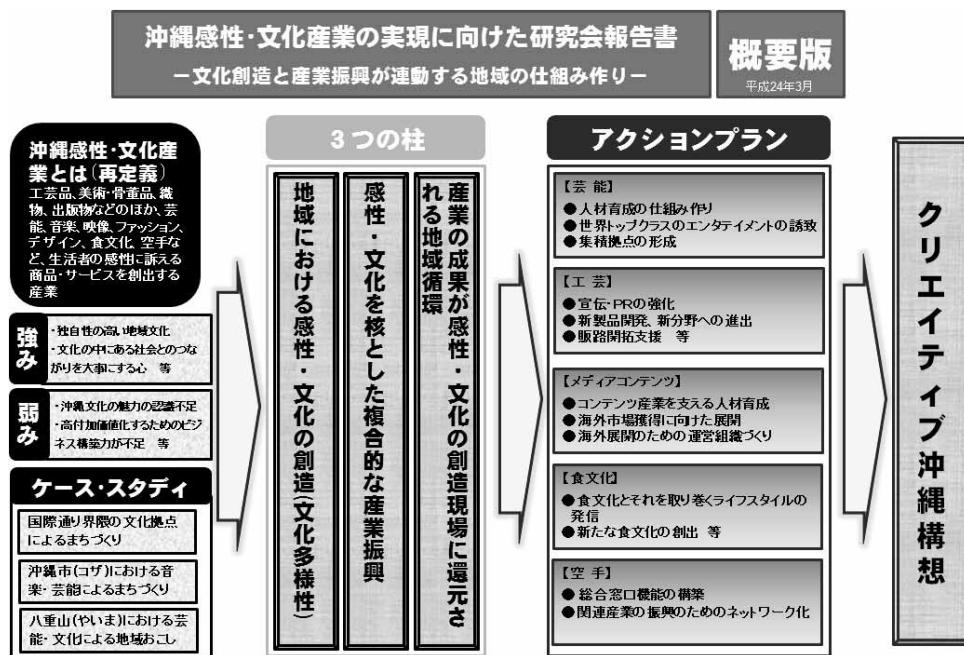
ケーススタディでは、テーマを「まちづくり」「地域おこし」として、①那覇市の桜坂劇場や那覇市ぶんかテンプス館が実施している映画や芸能を中心とした集客の仕組み作りや、②沖縄市(コザ)での音楽・芸能文化を活用した各種イベントによるまちづくりへの取組、③八重山地域での石垣ブランド創造への取組や「伝統芸能の夕べ」による島の「文化創造サイクル」の仕掛け等を分析することにより、文化創造と産業振興が連動する仕組み作りの重要性を明確化しました。

沖縄感性・文化産業の目指すべき姿として、「地

域における感性・文化の創造(文化の多様性)」、「感性・文化を核とした複合的な産業振興」、「産業の成果が感性・文化の創造現場に還元される地域循環」の3つの柱を提案し、その実現のためのアクションプランを取りまとめました。

アクションプランでは、沖縄において産業化の可能性が期待される「芸能」、「工芸」、「メディアコンテンツ」、「食文化」、「空手」の分野について、それらを核としたまちづくり、地域おこしの取組とも絡めながら、それぞれの施策のあり方にについて提言を行いました。

沖縄感性・文化産業の振興を考えるうえで重要なことは、地域における多様な関係主体の中で核となる主体(ビジョンと実行力をもつ民間事業者など)の取組の中から産業化の芽を生み出し、それらを互いに“結びつけて”いくことです。地域固有の文化的資源を核として、まちづくり及び地域おこしに取り組んでいくことは、長引く不況と産業の空洞化に悩む我が国の地域経済にとっての生き残り策でもあります。



### 「沖縄感性・文化産業の実現に向けた研究会報告書」

URL [http://ogb.go.jp/move/okivision/kanseibunkakenkyukai/201203/kb\\_houkoku.pdf](http://ogb.go.jp/move/okivision/kanseibunkakenkyukai/201203/kb_houkoku.pdf)

## 2 沖縄感性・文化産業シンポジウムについて

沖縄感性・文化産業の普及啓発等を目的に、以下のとおり「沖縄感性・文化産業シンポジウム」を開催してきました。

### 〈第1回〉

日 時：平成23年3月23日（水）14:00～16:30  
場 所：国立劇場おきなわ 小劇場

テーマ：沖縄空手の国際交流拡大による  
関連産業の振興

### 〈第2回〉

日 時：平成23年7月16日（土）17:00～19:30  
場 所：ミュージックタウン音市場  
テーマ：文化によるまちづくり

### 〈第3回〉

日 時：平成24年2月8日（水）18:00～20:50  
場 所：石垣市民会館  
テーマ：八重山芸能を活用した八重山振興

### 〈第4回〉

日 時：平成24年3月14日（水）14:00～17:00  
場 所：沖縄県立博物館・美術館  
テーマ：戦略的知的財産活用によるメディア  
コンテンツ産業の振興



パネルディスカッション



演 舞

### 結び

沖縄の感性・文化は、沖縄のリーディング産業である観光産業の今後を考えるうえでも重要な要素となっており、近年では沖縄の歴史や文化への関心の高まりを背景とした新たな観光スタイルが生まれつつあります。

経済産業省は、世界が共感する「クール・ジャパン」の海外展開を促進する一方で、海外需要を地域に呼び込む「クリエイティブ・シティ構想」を検討しており、沖縄の感性・文化産業は、「クリエイティブ・シティ」の先進モデルとしても期待されているところです。



内閣府沖縄総合事務局  
経済産業部

■本記事に関するお問い合わせについて  
内閣府沖縄総合事務局  
経済産業部 商務通商課 大城、伊藤

**TEL:098-866-1731**

<http://ogb.go.jp/keisan/index.html>

りゅうぎん住宅リフォームローン特別金利キャンペーン

# 太陽光発電システムで お得な金利!

平成24年6月30日(土)まで

現行金利  
年3.625%

0.825%  
引き下げ

変動金利型  
年2.80%

子供達の未来につなげたいから…  
りゅうぎんは応援します。

1  
省エネ、環境保全等に配慮した設備の設置

- 太陽光発電システム
- 家庭用ガスコージェネレーションシステム
- 雨水利用設備等

2  
介護全般に係るリフォーム資金

- りゅうぎんポイントサービス  
100ポイント以上の方

4  
当行住宅ローンご利用中の方  
またはご利用実績のある方

- 年3.625%  
(変動金利型)
- 年2.80%  
(変動金利型)

左記以外の場合

- 年3.625%  
(変動金利型)
- 年3.30%  
(変動金利型)

※上記①～④のいずれかに該当した場合、年2.80% (変動金利) を適用します。

■ご利用いただける方／●ご本人または、ご家族名義で自宅を所有し、かつ居住している方 ●お借入れ時満20歳以上満65歳以下で、完済時の年齢が81歳未満の方 ●現在のお勤め先に1年以上勤務(自営業の方は同一ご職業3年以上)されている方 ●ご本人の税込年収が150万円以上の方 ●保証会社の保証が受けられる方 ●お借入資金のお使いみち／●省エネ、環境保全などに配慮した設備の設置(太陽光発電など) ●住宅の増改築、改修資金 ●システムキッチン、改築にともなう家具、インテリアの購入資金 ●門扉、造園、ガレージ、物置などの購入資金 ●冷蔵庫設置の設置 ●外壁の塗替 ●介護全般に係るリフォーム資金 ●別借入金額／10万円以上500万円以下(1万円単位) ●ただし、お使いみちが太陽光発電設備を含む場合は10万円以上1,000万円以下 ●お借入期間／1年以上15年以内(1年単位) 半ただし、お使いみちが太陽光発電設備のみの場合は1年以上17年以内 ●お借入利率(保証料込み)／●変動金利型――毎年4月1日と10月1日の年2回、当行所定の「基準金利」を基に利率の見直しを行い、ご返済額を新利率にて再計算いたします。現在の利率は、窓口またはホームページにてご確認いただけます。●返済方法／元利均等毎月返済(融資金額の50%以内は半年ごとの増額返済併用可能) ●店頭やホームページにて返済額をご計算いただけます。●ご用意いただくもの／(1)預金通帳・預金通帳の提出履歴 (2)本人確認書類(運転免許証または健康保険証等) (3)収入確認書類(所得証明書または源泉徴収票)。自営業の方は確定申告書(4)または納税証明書(5)の1.その2 (4)勤続年数、勤務年数が確認できる書類(5)工事請負契約書、見積書、納品書など (6)建物の権本 (7)住宅が家族名義の場合は、住民票権本 ●保証人／原則不要です。ただし、配偶者などの年収を合算する場合は、その方を連帯保証人とさせていただきます。●保証／不要 ●保証会社／りゅうぎん保証株式会社 ●手数料／一部繰上げ返済：5,250円(税込) ●全額繰上げ返済：3,150円(税込) (手数料は、上限金額です)

詳しくは窓口にてご確認ください。



平成24年4月1日現在

特 集  
2011年度の  
沖 縄 県

経済  
の  
動向

## (1) 概況

2011年度の県内景気は、年度当初は東日本大震災直後の影響などから観光が弱い動きとなるなど後退しつつあったが、年度中盤以降は、震災の影響が薄れるにつれ観光が持ち直しの動きとなり、消費関連で一部堅調な動きがみられ、建設が一部で持ち直しの動きが続いたことなどから、持ち直しの動きが強まった。

個人消費関連は、底堅い中、一部で堅調な動きとなった。百貨店は一部店舗の改装効果などから増加し、スーパー売上高(全店ベース)は新設店効果などから前年度を上回った。耐久消費財では、新車販売台数は年度後半にはエコカー補助金制度の復活などにより増加して推移したものの、前半の落ち込みが大きく年度を通しては前年度を下回った。電気製品卸売販売額は地上デジタル放送への完全移行などによるテレビの不振により前年度を下回った。

建設関連では、公共工事は前年度を下回ったが、

民間工事は住宅着工などの増加により、弱含みの中、一部で持ち直しの動きとなった。公共工事は予算削減の影響により前年度を下回った。建築着工床面積は、大型案件の着工などから前年度を上回り、新設住宅着工戸数は持家、分譲が増加に転じたことから前年度を上回り、持ち直しの動きとなった。

観光関連は、震災の影響で入域観光客数が大幅に減少し、主要ホテルの稼働状況も弱い動きとなったが、年度後半には持ち直した。入域観光客数は、東日本大震災の影響等から国内客が大幅に減少し、前年度を下回った。県内主要ホテルは、稼働率は3月に前年の反動から大幅増となり、全体ではほぼ前年並みとなった。売上高は微減に止まった。主要観光施設、ゴルフ場入場者数は、ともに前年度を上回った。

## (2) 個人消費関連

個人消費は、底堅い中、年度後半には新車販売が増加するなど一部で堅調な動きがみられた。

まず、百貨店売上は、一部店舗での衣料品フロアの改装効果や新規テナントなどから衣料品が増加し、食料品も増加したことなどから前年度比3.3%増と前年度を上回った。スーパー売上高は、既存店ベースでは、食料品が底堅く推移したものの、衣料品や家電を含む住居関連などが減少したことから同0.2%減と前年度を下回った。全店ベースでは、新設店効果などから同1.8%増と前年度を上回った。

耐久消費財では、新車販売台数は、年度前半はエコカー補助金制度の反動により減少したものの、後半はその反動が一巡したことにより増加に転じ、加えてエコカー補助金制度が12月20日

に復活したことから終盤は大幅に増加した。しかし、前半の減少が大きく年度全体では同2.8%減と前年度を下回った。電気製品卸売販売額は、家電エコポイントの終了による反動や地上デジタル放送に完全移行後のテレビの不振などから同15.5%減と前年度を下回った。

### (3)建設関連

建設関連は、公共工事が予算の削減から前年度を下回り、民間工事は大型案件があったことや住宅着工戸数が持家の増加などにより前年度を上回るなど、弱含みの中、一部持ち直しの動きが続いた。

公共工事請負金額は、沖縄振興開発事業費(補正ベースで前年度比8.3%減)など予算削減の影響から、前年度比13.6%減となった。発注者別では、独立行政法人等・その他が若干前年度を上回ったものの、国、県、市町村がともに前年度を下回った。

建築着工床面積は、企業の建設投資意欲が回復するまでには至らなかったものの、民間の大型案件の着工などから前年度を上回った。また、新設住宅着工戸数は、貸家が概ね前年並みの動きとなり、持家が県外大手の住宅メーカーの進出や住宅ローンの低金利を背景に木造住宅などが増加し、分譲も大型案件などが増加に転じたことから、全体でも前年度を上回った。

建設受注額も、公共工事は減少したものの、民間工事は大型案件などから増加し、全体では前年度比10.6%増となった。

建設資材関連では、セメント、生コンは、公共工事の減少などから前年度を下回った。鋼材も公共工事の減少や企業の建設投資意欲が全般的に低かったことなどから前年度を下回った。また、木

材は年度当初は、震災直後の品不足に対応するための在庫確保の需要がみられたものの、年度を通してみると公共工事の減少などから前年度を下回った。

### (4)観光関連

観光関連は、東日本大震災の影響で入域観光客数が減少し、主要ホテルの稼働状況も悪化したことから弱い動きとなったとなったものの、年度後半には持ち直しの動きとなった。

入域観光客数は、年度後半から増加に転じたものの、東日本大震災の影響で国内客が大幅に減少した影響が大きく、前年度比3.1%減の552万8,000人となった。外国客は、那覇ー北京線などの新規路線就航効果から空路が大幅に増加し、前年度を上回った。

県内主要ホテルは、稼働率は観光客数が持ち直すにつれ年度後半は前年度を上回って推移し、3月は前年の反動で大幅増となったことから、全体では68.4%と前年度比0.3%ポイント減となり、ほぼ前年並みとなった。売上高も、全体では同3.0%減に止まった。那覇市内ホテルは、稼働率、売上高、宿泊収入が前年度を下回った。リゾートホテルは、稼働率はほぼ前年並みを維持したが、売上高、宿泊収入が前年度を下回った。各ホテルとも、宿泊料金を前年度よりも下げて集客を図らざるを得ない状況が続いた。主要観光施設は前年度比1.5%増となった。ゴルフ場入場者数は、県内客、県外客がともに増加し、前年度比1.3%の増加となった。

### (5)その他

雇用情勢をみると、失業率は労働力人口の減

少などから7.1%（速報値）と前年度比0.2%ポイント改善した。新規求人件数は、情報通信業などで減少したが、医療、福祉、卸売業、小売業、サービス業などで増加したことから前年度比5.8%増えた。有効求人倍率は、年度後半に改善がみられたものの、年度全体では0.31倍と前年度と同水準であった。

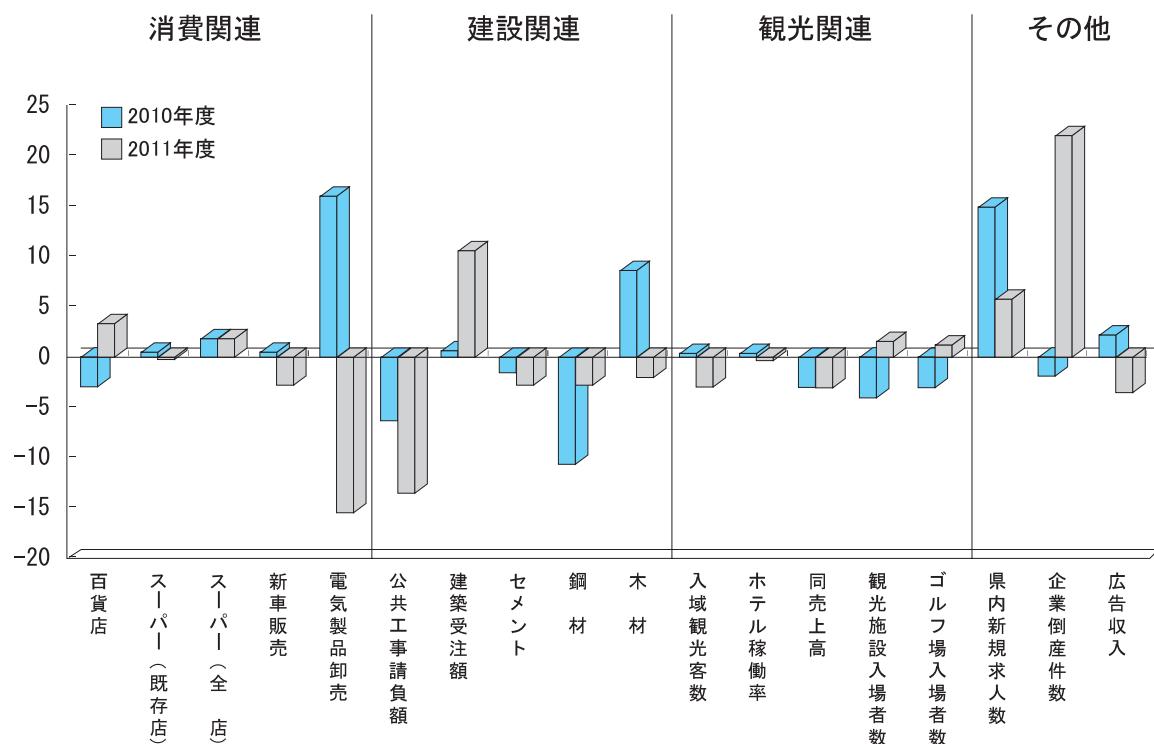
企業倒産については、緊急保証制度が一巡するなど金融支援策の効果が薄れたことから、件数は81件と前年度比22件増となった。業種別では、建設業39件（同11件増）、卸売業10件（同6

件増）、サービス業10件（同5件増）、小売業9件（同2件減）などとなった。負債総額は、件数の増加に加え大型倒産の発生などから192億8,700万円と同75.4%増と前年度より大幅に增加了。

消費者物価指数（総合）は、光熱・水道、交通・通信などの上昇により前年度比0.7%増と上昇に転じた。

広告収入（11年4月～12年2月累計）は、年度を通して前年度を下回って推移し、前年度比3.5%の減少となった。電力使用量（同累計）は同1.1%減と前年度を下回った。

## 主要指標でみる2011年度の動向



（注） 数値は前年度比（%）、ホテル稼働率（%ポイント）、企業倒産件数（件）は前年度差。  
広告収入は2月分まで。

## 2011年度の沖縄県経済の動向（付表）

りゅうぎん総合研究所

増減率(%)

	2010年度	2011年度
<b>1. 消費関連</b>		
(1) 百 貨 店 (金額)	▲ 3.1	3.3
(2) スーパー(既存店)(金額)	0.4	▲ 0.2
(3) スーパー(全店)(金額)	1.8	1.8
(4) 新車販売(台数)	0.5	▲ 2.8
(5) 電気製品卸売(金額)	16.0	▲ 15.5
<b>2. 建設関連</b>		
(1) 公共工事請負金額(金額)	▲ 6.4	▲ 13.6
(2) 建築着工床面積(m <sup>2</sup> )	▲ 7.6	8.7
(3) 新設住宅着工戸数(戸)	▲ 2.8	7.5
(4) 建設受注額(金額)	0.6	10.6
(5) セメント(トン数)	▲ 1.7	▲ 2.8
(6) 生コン(m <sup>3</sup> )	▲ 6.4	▲ 2.6
(7) 鋼材(金額)	▲ 10.6	▲ 2.8
(8) 木材(金額)	8.6	▲ 2.1
<b>3. 観光関連</b>		
(1) 入域観光客数(人数)	0.3	▲ 3.1
(2) 県内主要ホテル稼働率	(実数) 68.7 (前年度差) 0.3	(実数) 68.4 (前年度差) ▲ 0.3
(3) " 売上高(金額)	▲ 3.0	▲ 3.0
(4) 観光施設入場者数(人数)	▲ 4.1	1.5
(5) ゴルフ場入場者数(人数)	▲ 3.1	1.3
(6) " 売上高(金額)	▲ 5.0	▲ 1.2
<b>4. 雇用その他</b>		
(1) 失業率	(実数) 7.3	(実数) 7.1
(2) 県内新規求人數(人数)	14.9	5.8
(3) 有効求人倍率(季調値)	(実数) 0.31	(実数) 0.31
(4) 企業倒産件数(件数)	(実数) 59 (前年度差) ▲ 2	(実数) 81 (前年度差) 22
(5) 消費者物価指数(総合)	▲ 0.4	0.7
(6) 広告収入(県内マスコミ)(金額)	2.1(4-2月)	▲ 3.5
(7) 電力使用量(百万Kw)	▲ 0.2(4-2月)	▲ 1.1

(資料) 公共工事請負額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。県内新規求人數、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、失業率、消費者物価指数は沖縄県調べ。企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。電力使用量は電気事業連合会調べ。失業率は速報値。

# 県内大型プロジェクトの動向

vol.27

## 事業名 一般国道58号 読谷道路

関係地域	読谷村	種別：(公共) 民間 3セク
事業主体	<p>主体名：内閣府 沖縄総合事務局(直轄事業)            所在地：沖縄総合事務局 開発建設部 道路建設課            那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎2号館            電話：098-866-1914</p>	
事業目的	沖縄西海岸道路の一部を形成し、読谷村、嘉手納町における国道58号の混雑緩和、地域の産業、観光及び地域振興プロジェクト支援を目的とする。	
事業期間	2001年度～	
事業規模	事業延長6.0kmの4車線道路(地域高規格道路)	
事業費	約620億円	
事業概要	<p>路線名：一般国道58号 読谷道路            事業区間：読谷村親志～読谷村古堅            路線延長：6.0 km            道路規格：第3種第1級(設計速度60km/時)            計画交通量：27,400台／日(2030年推計値)            幅員：約20m～約40m(4車線)</p>  <p>事業概要図 (沖縄総合事務局開発建設部道路建設課提供)</p> <p>The map shows the route of the Yonaguni Expressway (Yonaguni-dōro) in Okinawa. It highlights the section from Yonaguni-mura, Nishimaki to Yonaguni-mura, Kusaki, which is 6.0 km long and has 4 lanes. A temporary section from H15 to Kusaki is 1.3 km long and has 2 lanes. The map also shows the existing road network and surrounding areas.</p>	
経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2001年度 事業化(嘉手納バイパスの一部を編入)</li> <li>・2001年度 用地着手</li> <li>・2001年度 工事着手</li> <li>・2003年度 大木地区～古堅地区(延長1.3km)暫定供用</li> </ul>	(次ページに続く)

現況及び見通し	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道58号現道(比謝橋)では交通量は5万台／日以上で混雑度は2以上と非常に高く、部分暫定供用による効果発現後も、混雑度は高い状況にある。</li> <li>読谷道路の整備により、並行路線である国道58号に集中する交通が分散し、交通量が約37%減少する見込み。また、同道路の全線供用により、国道58号等の混雑緩和による渋滞損失時間が約73%削減される見込みである。</li> <li>同道路の整備により、村内の主要観光施設である座喜味城址と北谷町(アメリカンビレッジ)までの所要時間が約8%(2分)短縮される見込み。また、読谷村役場から第3次医療施設である県立中部病院までの所要時間は約6%(2分)短縮される見込み。</li> <li>現在、全線2車線暫定供用に向けて事業進捗を図っているところ。</li> </ul>
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>2012年度末時点での事業進捗見込みは、事業進捗率約23%、用地進捗率約89%である。</li> <li>2012年度は、県道12号線から中央残波線までの暫定供用及び大木地区函渠工事を進める。</li> <li>大木地区の用地買収を推進する。</li> </ul>
熟度	<input type="checkbox"/> 構想段階 <input type="checkbox"/> 計画段階 <input checked="" type="checkbox"/> 工事段階 <input checked="" type="checkbox"/> 開業・供用段階





Grant Thornton

2012年4月

経理部門の基本有用情報

## 太陽 ASG 今月の経理情報

今回のテーマ： 減価償却に関する税制改正について（200%定率法の導入）

### 1. 取り扱い

2012年4月1日以後に取得した減価償却資産については、定率法による償却率が20%低下します。

＜事例＞ 取得価額1,000、法定耐用年数5年の資産の場合

《改正前》 1年目： $1,000 \times 0.500 = 500$  (未償却残高500 (1,000 - 500))

2年目： $500 \times 0.500 = 250$  (未償却残高250 (500 - 250))

《改正後》 1年目： $1,000 \times 0.400 = 400$  (未償却残高600 (1,000 - 400))

2年目： $600 \times 0.400 = 240$  (未償却残高360 (600 - 240))

### 2. 経過措置

《経過措置①》

2012年4月1日をまたぐ事業年度において、2012年4月1日以後に取得した定率法減価償却資産について旧償却率を適用できます（届出は不要です）。なお、2012年3月末日に決算期末を迎える法人にはこの経過措置の適用はありません。

《経過措置②》

2012年4月1日前に取得した減価償却資産についても、届出をすることにより新償却率を適用できます。なお、経過措置②の適用開始はつぎの事業年度から選択することができます。

- ・2012年4月1日をまたぐ事業年度

- ・2012年4月1日以後最初に開始する事業年度

届出書の提出期限は、上記のいずれの適用開始事業年度にかかわらず、2012年4月1日以後最初に終了する事業年度の申告期限となるため留意が必要です。

経過措置の適用状況により、改正後に適用される定率法の償却方法はつぎのとおりです。

経過措置の適用状況		適用される定率法償却方法（かつては適用対象資産）		
		旧定率法	250%定率法	200%定率法
A	経過措置適用なし		○ (2007年4月1日以後、かつ2012年3月31日以前取得資産)	○ (2012年4月1日以後取得資産)
B	経過措置①のみ適用	○ (2007年3月31日以前取得資産)	○ (2007年4月1日以後、かつ2012年4月1日を跨ぐ事業年度末日までに取得した資産)	○ (2012年4月1日をまたぐ事業年度後に取得した資産)
C	経過措置②のみ適用		×	○ (2007年4月1日以後取得資産)
D	経過措置①及び②を適用		△ (2012年4月1日をまたぐ事業年度までの2007年4月1日以後取得資産)	△ (2012年4月1日をまたぐ事業年度後の2007年4月1日以後取得資産)

### お見逃しなく！

上記にかかわらず、減価償却方法を変更する場合の申請期限は「変更後の償却方法を採用しようとする事業年度開始日の前の前日」となりますのでご留意ください（法人税法施行令52②）。

このニュースレターのバックナンバーはホームページでご覧になれます。<http://www.gtjapan.com>  
© Taiyo ASG Group. All rights reserved.

●りゅうぎん調査● 県内の



**景気は、緩やかに回復している**

観光関連では、入域観光客数が前年を上回る

消費関連では、新車販売が前年を上回る

3月の県内景気をみると、消費関連では、スーパーは、既存店が食料品などの減少により前年を下回ったが、全店が新設店効果などから引き続き前年を上回った。新車販売はエコカー補助金制度の効果により引き続き前年を上回った。建設関連では、公共工事、建設受注が引き続き前年を下回った。観光関連では、入域観光客数は前年の東日本大震災の反動により大幅に前年を上回った。主要ホテルの稼働率は、那覇市内、リゾートともに上昇したことから引き続き前年を上回り、売上高も引き続き前年を上回った。

総じてみると、消費関連は堅調な動きとなり、観光関連は持ち直しの動きが強まり、建設関連は弱含みの中、一部で持ち直しの動きがみられることから、県内景気は緩やかに回復している。

消費  
関連  
建設  
関連  
観光  
関連  
その他

	前年同月比	前年同期比 (2012.1—2012.3)
<b>消費関連</b>		
(1) 百貨店(金額)	12.2	6.2
(2) スーパー(既存店)(金額)	▲1.7	▲0.6
(3) スーパー(全店)(金額)	0.3	1.3
(4) 新車販売(台数)	56.7	43.1
(5) 電気製品卸売(金額)	▲17.6	▲15.5
<b>建設関連</b>		
(1) 公共工事請負金額(金額)	▲31.9	▲30.5
(2) 建築着工床面積(m <sup>2</sup> )	(2月) ▲19.1 (12-2月)	7.9
(3) 新設住宅着工戸数(戸)	(2月) ▲34.7 (12-2月)	▲5.5
(4) 建設受注額(金額)	▲17.1	5.5
(5) セメント(トン数)	▲7.3	▲3.3
(6) 生コン(m <sup>3</sup> )	6.7	3.1
(7) 鋼材(金額)	P ▲11.0	P ▲1.2
(8) 木材(金額)	▲31.8	▲15.7
<b>観光関連</b>		
(1) 入域観光客数(人数)	23.5	8.9
(2) 県内主要ホテル稼働率	(前年同月差) 15.3 (前年同期差) (実数) 76.0 (実数)	7.4 72.5
(3) "売上高(金額)	20.3	7.8
(4) 観光施設入場者数(人数)	23.0	13.2
(5) ゴルフ場入場者数(人数)	10.2	2.7
(6) "売上高(金額)	19.0	4.8
<b>その他</b>		
(1) 県内新規求人數(人数)	(2月) 7.6 (12-2月)	10.5
(2) 有効求人倍率(季調値)	(実数、2月) 0.36 (実数、12-2月)	0.35
(3) 消費者物価指數(総合)	(2月) 0.6 (12-2月)	0.6
(4) 企業倒産件数(件数)	(前年同月差) ▲1 (前年同期差)	▲0.3
(5) 広告収入(県内マスコミ)(金額)	(2月) 0.0 (12-2月)	▲2.3
(6) 電力使用量(百万Kwh)	(2月) ▲0.5 (12-2月)	1.6

(注1) 公共工事請負金額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。県内新規求人數、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、消費者物価指數は沖縄県調べ。企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。Pは速報値。

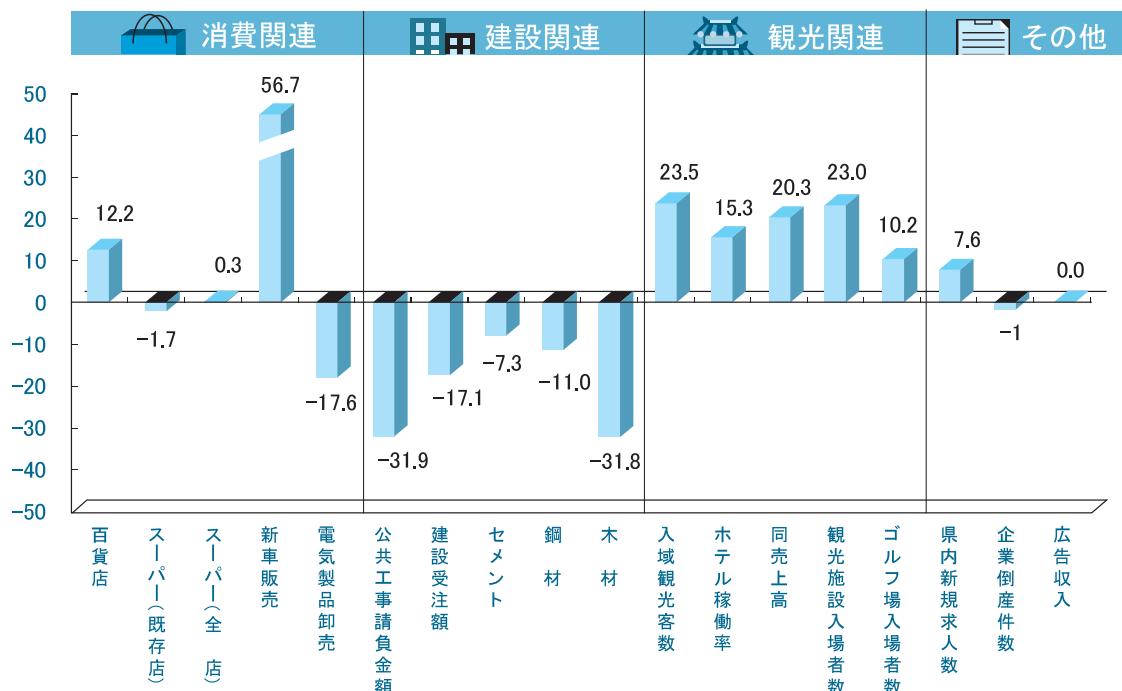
(注2) 電気製品卸売は、2010年4月より調査先を7社から4社とした。

(注3) 主要ホテルは、2010年9月より調査先を18ホテルから19ホテルとした。

(注4) 観光施設入場者数は、2011年1月より調査先を6施設から5施設とした。

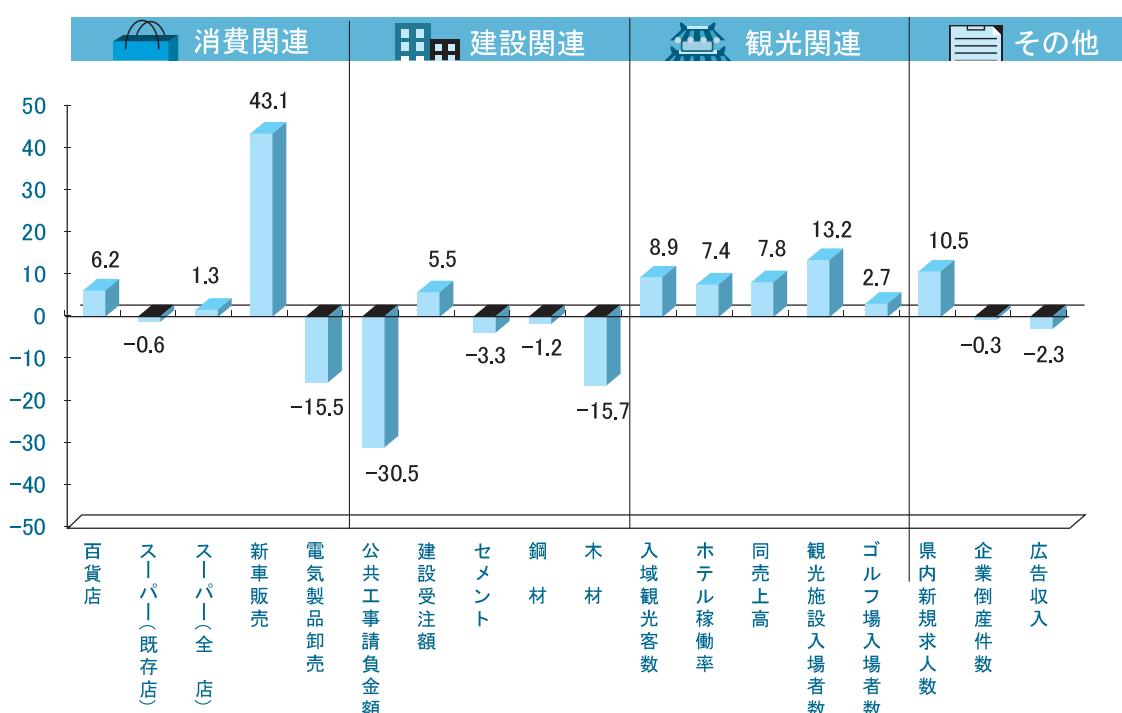
(注5) 企業倒産の前年同月差は、月平均の前年同月差。

項目別グラフ 単月 2012.3



(注) 県内新規求人人数、広告収入は12年2月分。数値は前年比(%)。鋼材は速報値。  
ホテル稼働率(%ポイント)、企業倒産件数(件)は前年差。

項目別グラフ 3カ月 2012.1~3



(注) 県内新規求人人数、広告収入は11年12月~12年2月分。数値は前年比(%)。鋼材は速報値。  
ホテル稼働率(%ポイント)は前年差。企業倒産件数(件)は月平均の前年差。



# 消費関連

百貨店売上高は、衣料品、食料品がともに増加したことなどから4カ月連続で前年を上回った。スーパー売上高(既存店)は、衣料品が増加したものの、前年の震災による備蓄品の伸長の反動などから食料品が減少し、家電を含む住居関連も減少したことなどから2カ月ぶりに前年を下回った。全店ベースでは新設店効果などから4カ月連続で前年を上回った。新車販売は、エコカー補助金制度が復活したことなどから6カ月連続で前年を上回った。電気製品卸売販売は、地上デジタル放送に完全移行後、テレビの減少が続いていることなどから8カ月連続で前年を下回った。

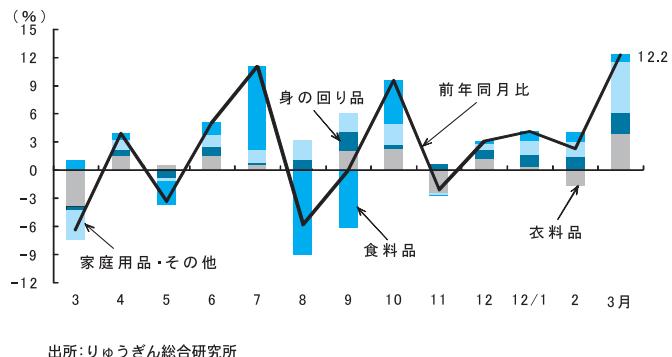
先行きは、堅調な動きが続くものとみられる。

## ①百貨店売上高(前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

### 4カ月連続で増加

- ・百貨店売上高は、前年は一部店舗で改装のため衣料品フロアが閉店しており、今年はその反動や一部店舗で新規テナントがオープンしたことなどから前年同月比12.2%増と4カ月連続で前年を上回った。衣料品は一部店舗での改装効果などから増加し、家庭用品・その他や身の回り品は新規テナントのオープン効果などから増加した。
- ・品目別にみると、衣料品(同10.8%増)、食料品(2.4%増)、身の回り品(同22.3%増)、家庭用品・その他(同24.5%増)が増加した。

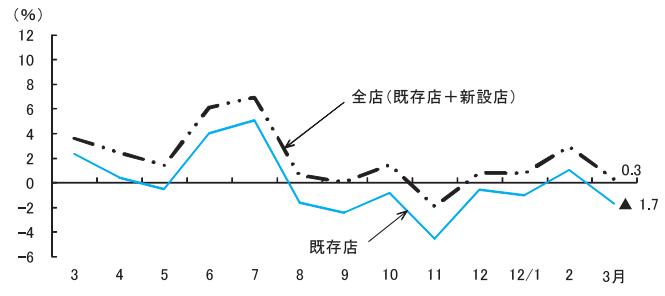


出所:りゅうぎん総合研究所

## ②スーパー売上高(前年同月比)

### 全店ベースは4カ月連続で増加

- ・スーパー売上高は、既存店ベースでは前年同月比1.7%減と2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・前年の震災の影響による備蓄品(水やインスタント麺等)の伸長の反動などから食料品は同0.1%減となった。前年より気温が高かったことなどから衣料品は同2.9%増となり、家電を含む住居関連は地上デジタル放送に完全移行後、テレビの減少が続いていることなどから同8.9%減となった。
- ・全店ベースは、新設店効果などから同0.3%増と4カ月連続で前年を上回った。



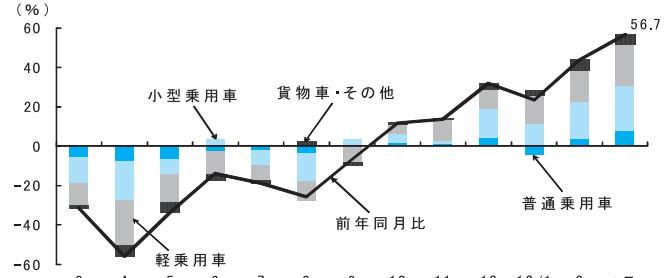
出所:りゅうぎん総合研究所

## ③新車販売台数(前年同月比)

※棒グラフは車種別寄与度

### 6カ月連続で増加

- ・新車販売台数は5,439台となり、前年12月20日からエコカー補助金制度が復活したことなどにより前年同月比56.7%増と6カ月連続で前年を上回った。
- ・普通自動車(登録車)は2,790台(同71.7%増)で、うち普通乗用車は669台(同64.8%増)、小型乗用車は1,818台(同77.9%増)であった。軽自動車(届出車)は2,649台(同43.5%増)で、うち軽乗用車は2,273台(同46.9%増)であった。



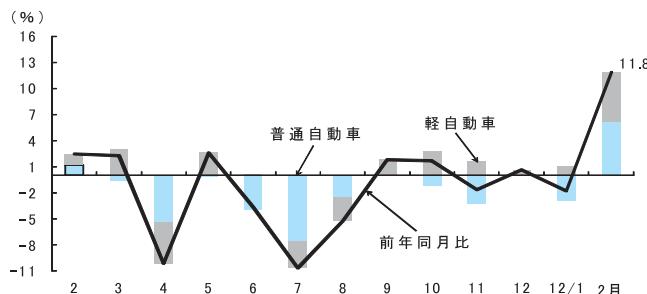
出所:沖縄県自動車販売協会

#### ④ 中古自動車販売台数【登録ベース】(前年同月比)

※棒グラフは車種別寄与度

##### 2カ月ぶりに増加

- ・中古自動車販売台数(2月、普通自動車及び軽自動車の合計、登録ベース)は、前年同月比11.8%増となり2カ月ぶりに前年を上回った。
- ・内訳では、普通自動車は同14.2%増、軽自動車は同10.0%増となった。



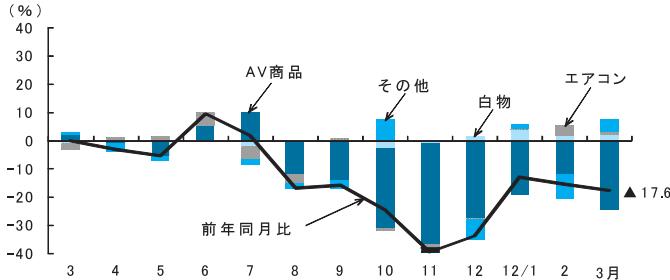
出所:沖縄県中古自動車販売協会 ※登録ベース

#### ⑤ 電気製品卸売販売額 (前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

##### 8カ月連続で減少

- ・電気製品卸売販売額は、地上デジタル放送に完全移行後、テレビの減少が続いていることなどから前年同月比17.6%減と8カ月連続で前年を下回った。
- ・品目別にみると、AV商品ではテレビが同76.1%減、D V D レコーダーが同77.1%減、白物では洗濯機が同45.2%増、冷蔵庫が同6.8%増、エアコンが同14.9%増、その他は同9.0%増となった。



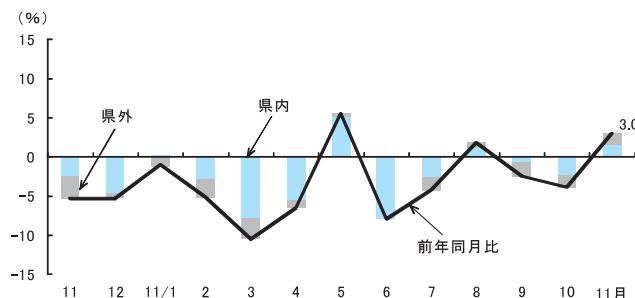
出所:りゅうぎん総合研究所 ※2010年4月より調査先が7社から4社となった。

#### ⑥ 泡盛出荷量【速報ベース、再掲】(前年同月比)

※棒グラフは出荷先別寄与度

##### 3カ月ぶりに増加

- ・泡盛出荷量(11月)は、前年同月比3.0%増と3カ月ぶりに前年を上回った。
- ・県内出荷量は同1.8%増となり、県外出荷量は同10.2%増となった。



出所:沖縄県酒造組合連合会

# 建設関連

公共工事請負金額は、県、市町村が大幅に減少したことから3カ月連続で前年を下回った。県内主要建設会社の受注額は、民間工事が前年の反動により減少したことから2カ月連続で前年を下回った。建設資材関連では、生コンは前年を上回ったものの、セメントは前年を下回った。鋼材は、建築着工が低めの水準で推移していることによる需要の低下から2カ月ぶりに前年を下回った。木材は、前年の震災の反動により5カ月連続で前年を下回った。

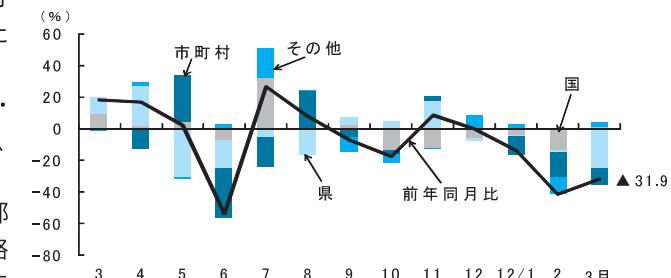
先行きは、弱含みの中、一部に持ち直しの動きが続くものとみられる。

## ①公共工事請負金額(前年同月比)

※棒グラフは発注者別寄与度

### 3カ月連続で減少

- ・公共工事請負金額は、279億2,300万円で前年同月比31.9%減となり、県、市町村が大幅に減少したことから、3カ月連続で前年を下回った。
- ・発注者別では、国(同3.2%増)、独立行政法人等・その他(同167.7%増)が増加し、県(同47.3%減)、市町村(同54.8%減)が減少した。
- ・大型工事としては、平成23年度豊見城高架橋上部工工事、伊良部大橋橋梁整備第5期工事(主航路部上部工その1)、久場川市営住宅第3期建替工事(建築)などがあった。



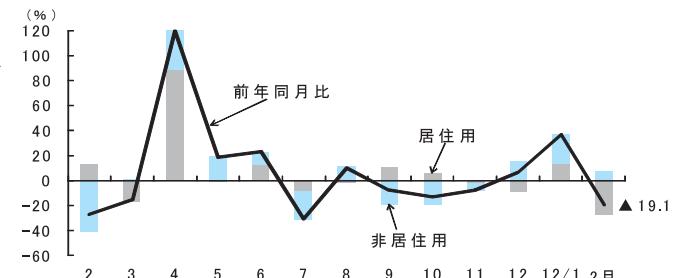
出所:西日本建設業保証株式会社沖縄支店

## ②建築着工床面積(前年同月比)

※棒グラフは用途別寄与度

### 3カ月ぶりに減少

- ・建築着工床面積(2月)は、8万5,983m<sup>2</sup>で前年同月比19.1%減となり、居住用が減少したことから、3カ月ぶりに前年を下回った。用途別では、居住用が同31.1%減となり、非居住用が同57.2%増となった。
- ・建築着工床面積を用途別(大分類)にみると、居住用では、居住産業併用が増加したが、居住専用が減少した。非居住用では、医療、福祉用、その他のサービス業用などが増加し、卸・小売業用などが減少した。



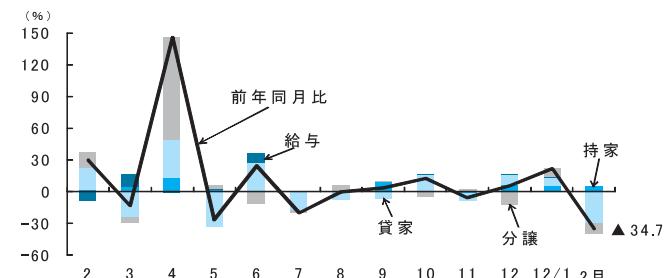
出所:国土交通省

## ③新設住宅着工戸数(前年同月比)

※棒グラフは利用関係別寄与度

### 3カ月ぶりに減少

- ・新設住宅着工戸数(2月)は715戸となり、貸家が前年の公営住宅の反動などにより大幅に減少したことから、前年同月比34.7%減と3カ月ぶりに前年を下回った。
- ・利用関係別では、持家(同26.3%増)が増加し、貸家(同47.6%減)、分譲(同54.3%減)が減少した。給与は前年、今年ともになかった。



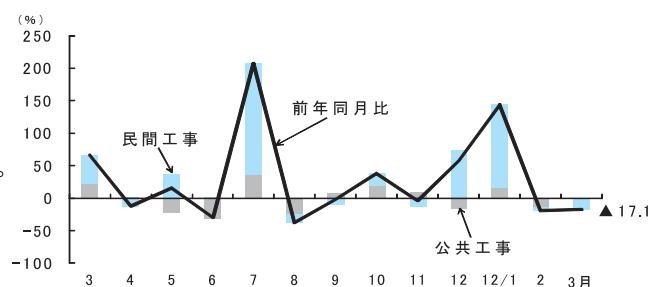
出所:国土交通省

#### ④建設受注額（前年同月比）

※棒グラフは発注者別寄与度

##### 2カ月連続で減少

- ・建設受注額（調査先建設会社：20社）は、民間工事が前年の反動により減少したことから、前年同月比17.1%減と2カ月連続で前年を下回った。
- ・発注者別では、公共工事は同水準となり、民間工事（同33.2%減）は2カ月連続で前年を下回った。

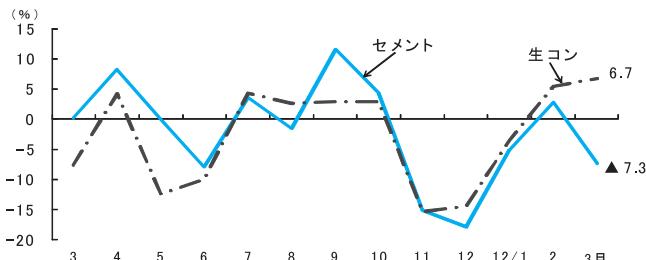


出所：りゅうぎん総合研究所

#### ⑤セメント・生コン（前年同月比）

##### セメントは2カ月ぶりに減少、 生コンは2カ月連続で増加

- ・セメント出荷量は、6万6,020トンとなり前年同月比7.3%減と2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・生コン出荷量は、14万7,731m<sup>3</sup>で同6.7%増と2カ月連続で前年を上回った。公共工事向け出荷、民間工事向け出荷ともに増加した。
- ・生コン出荷量を出荷先別にみると、公共工事では、港湾関連工事向けなどが増加し、防衛省関連工事向けなどが減少した。民間工事では、宿泊施設や医療関連工事向けなどが増加し、電力関連工事向けなどが減少した。

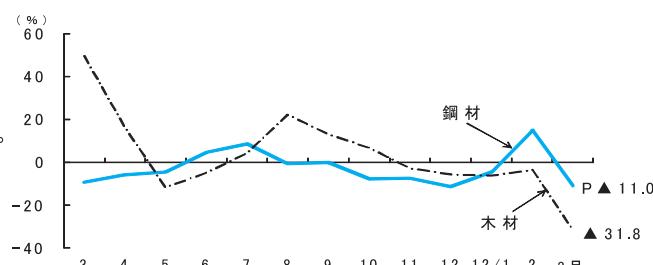


出所：りゅうぎん総合研究所

#### ⑥鋼材・木材（前年同月比）

##### 鋼材は2カ月ぶりに減少、 木材は5カ月連続で減少

- ・鋼材売上高（速報値）は、建築着工が低めの水準で推移していることなどによる需要の低下から、前年同月比11.0%減と2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・木材売上高は、前年の反動（東日本大震災直後の品不足に対応するための在庫確保の需要）から、同31.8%減と5カ月連続で前年を下回った。



出所：りゅうぎん総合研究所

# 観光関連

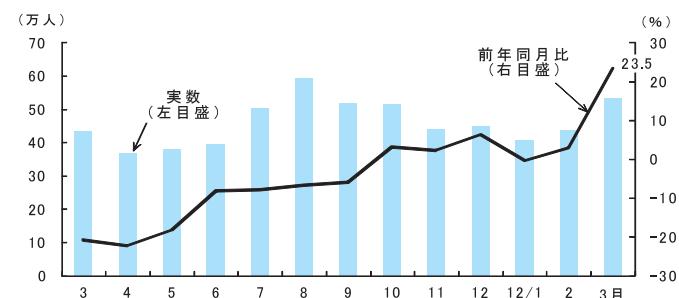
入域観光客数は、震災の反動などから国内客、外国客ともに大幅に増加し、2カ月連続で前年を上回った。県内主要ホテルは、稼働率は那覇市内、リゾートがともに上昇し、6カ月連続で前年を上回った。売上高も、那覇市内、リゾートとともに前年を上回った。主要観光施設入場者数は7カ月連続で前年を上回った。ゴルフ場入場者数は5カ月ぶりに前年を上回った。

先行きは、持ち直しの動きが強まるものとみられる。

## ①入域観光客数(実数、前年同月比)

### 2カ月連続で増加

- ・入域観光客数は53万3,100人となり、震災の反動から前年同月比23.5%と大幅増となり、2カ月連続で前年を上回った(対10年同月比▲2.2%)。国内客、外国客ともに増加し、国内客は東京などから、外国客は中国本土、韓国などからの入域が大幅に増加した。
- ・空路入域客数は、43万3,000人(同22.7%増)と、国内客、外国客ともに増加し、6カ月連続で前年を上回った。海路入域客数は、国内客は減少したが外国客が増加し11,000人(同80.3%増)と、3カ月ぶりに前年を上回った。
- ・4月1日～20日の本土発沖縄向け航空旅客輸送実績(スカイマークエアラインを除く)は前年同月比31.5%増となり、2カ月連続で前年を上回った。

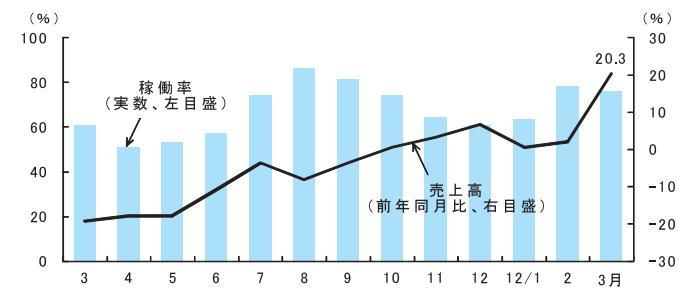


出所:沖縄県観光政策課  
※混在率等修正により11年2月～12年2月の推計値を下方修正した。

## ②主要ホテル稼働率・売上高(実数、前年同月比)

### 稼働率、売上高ともに6カ月連続で増加

- ・主要ホテルは、客室稼働率は76.0%と前年同月比15.3%ポイント上昇、売上高も同20.3%増となり、ともに6カ月連続で前年を上回った。
- ・那覇市内ホテルは、客室稼働率78.7%と同15.1%ポイント上昇、売上高は同16.3%増。リゾート型ホテルは、客室稼働率74.4%で同15.5%ポイント上昇、売上高は同22.6%増となった。



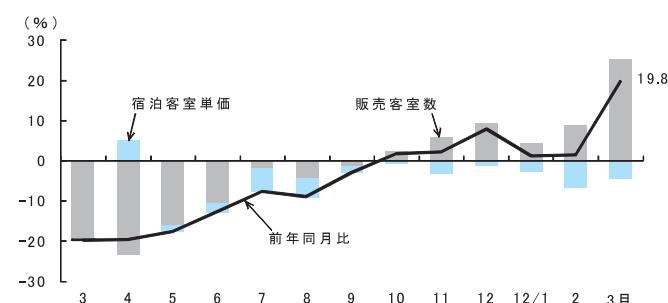
出所:りゅうぎん総合研究所 (注)10年9月より調査先を18ホテルから19ホテルとした。

## ③主要ホテル宿泊収入(前年同月比)

※棒グラフは客室数・単価別寄与度

### 6カ月連続で増加

- ・主要ホテル売上高のうち宿泊収入についてみると、宿泊客室単価(価格要因)は引き続き減少したが、販売客室数(数量要因)が増加し、前年同月比19.8%増と、6カ月連続で前年を上回った。

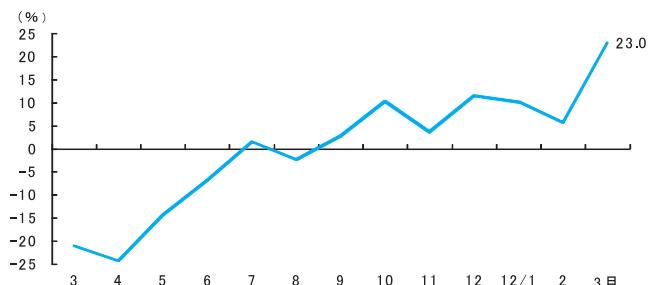


出所:りゅうぎん総合研究所

#### ④ 主要観光施設の入場者数(前年同月比)

##### 7カ月連続で増加

- 主要観光施設の入場者数は、前年同月比23.0%増となり、7カ月連続で前年を上回った。

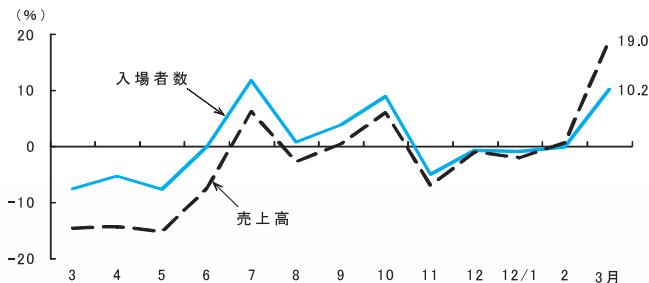


出所:りゅうぎん総合研究所 (注)11年1月より調査先を6施設から5施設とした。

#### ⑤ 主要ゴルフ場入場者数・売上高(前年同月比)

##### 入場者数は5カ月ぶりに増加、 売上高は2カ月連続で増加

- 主要ゴルフ場の入場者数は、県外客が増加し、前年同月比19.0%増と、5カ月ぶりに前年を上回った。売上高は、単価も前年を上回ったことから、同10.2%増と、2カ月連続で前年を上回った。



出所:りゅうぎん総合研究所 (注)06年10月より調査先を9ゴルフ場から8ゴルフ場とした。

# 雇用関連・その他

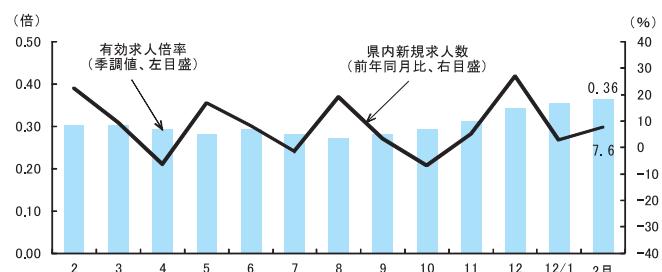
新規求人人数(2月)は前年同月比7.6%増と4カ月連続で増加し、有効求人倍率(季調値)は0.36倍と前月より上昇した。完全失業率(季調値)は7.2%と前月から0.3ポイント改善した。

消費者物価指数(2月)は、食料、光熱・水道、交通・通信などが上昇したことから、前年同月比0.6%増と11カ月連続で前年を上回った。企業倒産は、件数が8件と前年同月比1件減となり、負債総額は32億4,900万円となり前年同月比253.5%の増加となった。

## ①雇用関連(新規求人人数と有効求人倍率)

### 新規求人人数は増加、 有効求人倍率(季調値)は上昇

- 新規求人人数(2月)は、前年同月比7.6%増となり4カ月連続で増加した。産業別にみると、生活関連サービス業、娯楽業、建設業、宿泊業、飲食サービス業、医療・福祉業、卸売業、小売業、運輸・郵便業などで増加し、情報通信業、製造業、サービス業などで減少した。有効求人倍率(季調値)は0.36倍となり、前月より上昇した。
- 労働力人口(2月)は、65万6,000人で同1.9%減となり、就業者数は、60万8,000人で同2.7%減となった。完全失業者数は4万7,000人で同6.8%増となり、完全失業率(季調値)は7.2%と前月より0.3ポイント改善した。



出所: 沖縄労働局

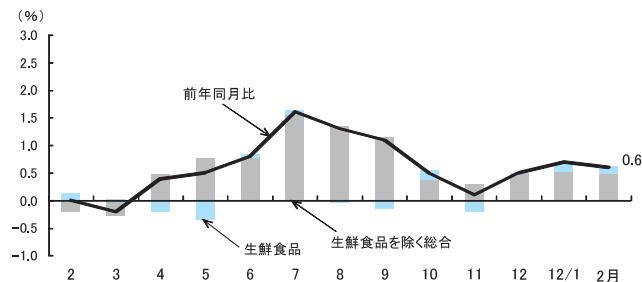
(注)有効求人倍率は、2011年12月以前の数値について新季節指数へ遡って改訂した。

## ②消費者物価指数【総合】(前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

### 11カ月連続で上昇

- 消費者物価指数(2月)は、前年同月比0.6%増と11カ月連続で前年を上回った。生鮮食品を除く総合も、同0.5%増と上昇した。
- 品目別の動きをみると、食料、住居、光熱・水道、被服履物、交通・通信、教育、諸雑費などが上昇し、家具・家事用品、保健医療、教養娯楽などが下落した。



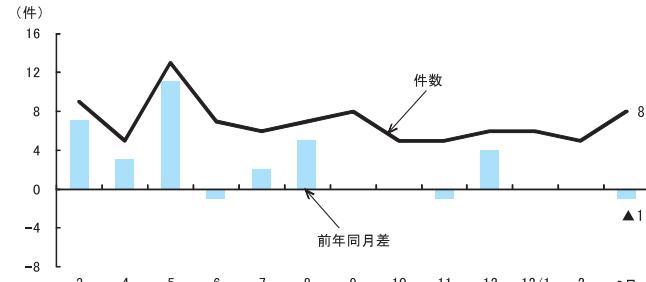
出所: 沖縄県(注1)端数処理の関係で寄与度の合計は前年比と一致しないことがある。

(注2)2011年7月より2010年=100に改定された。

## ③企業倒産

### 件数は減少、負債総額は増加

- 倒産件数は8件となり前年同月比1件減となった。業種別では、建設業3件(同数)、卸売業2件(同1件増)、サービス業2件(同1件増)、金融・保険業1件(同1件増)であった。
- 負債総額は32億4,900万円となり、前年同月比253.5%の増加となった。



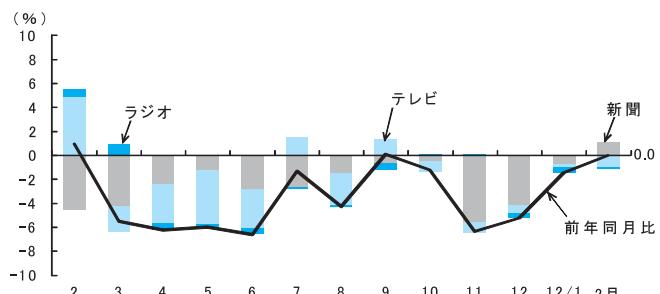
出所: 東京商工リサーチ沖縄支店

#### ④広告収入【マスコミ】(前年同月比)

※棒グラフはメディア別寄与度

##### 前年と同水準

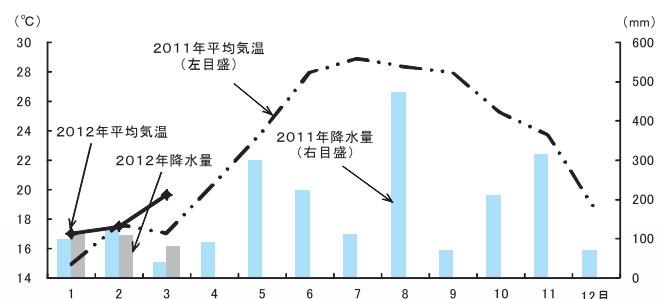
・広告収入(マスコミ:2月)は、前年と同水準となった。ラジオ、テレビが前年を下回ったものの、新聞が前年を上回った。



出所:りゅうぎん総合研究所

##### 参考 気象:平均気温・降水量【那覇】

・平均気温は19.6°Cと前年同月(17.0°C)、平年(18.9°C)より高かった。降水量は81.0mmと前年同月(40.0 mm)より多かった。



出所:沖縄気象台

## エコカー補助金

—普通車10万円 軽は7万円—

県自動車販売協会より発表された統計によりますと、2011年12月と12年1月の新車販売台数は、それぞれ前年比32.0%、23.7%の伸率となり大幅に増加しました。これは、11年12月に復活したエコカー補助金が需要を喚起して、さらに低燃費の新車が各自動車メーカーより相次いで投入されたことが要因と考えられます。

今回のエコカー補助金は、11年12月に閣議決定され第4次補正予算が2月8日に成立し復活した制度です。内容は11年12月20日から13年1月31日までに登録(届出)した車が対象となり、燃費が良いなど、環境性能に優れた車を購入し、一年間使用する方に対し補助金が交付されるというものです。具体的には平成27年度燃費基準をクリア、又は平成22年度燃費基準を25%以上クリアした車が対象となり、普通車で10万円、軽自動車で7万円の補助金が受けられるものです。特に軽自動車については前回実施されたエコカー補助金は5万円でしたので、今回は2万円アップしています。

軽自動車の新車開発には、自動車メーカーも力を入れおりリッター30キロ(JC08モード)を超える新車を投入するなど、かつてのハイブリッドカーに匹敵する燃費性能を持った軽自動車も登場しました。

ご家庭で自家用車を買い換えようとお考えの皆様は、

この機会に是非エコカー補助金を利用してみてはいかがでしょうか。



琉球銀行古波蔵支店長  
上原 浩徳

対象車に貼付されるステッカー



資料:国交省HPより抜粋

## ■沖縄タイムスに掲載のコラム

[注:所属部署、役職は執筆時のものです。]

## シュガーライド久米島

—観光の活性化へ弾み—

ことし3月4日、久米島を一周するサイクルイベント(ベテランから、初心者まで、家族やチームで楽しく参加できる自転車競技大会)第一回シュガーライド久米島が開催されました。

コースは、島一周40キロ、獲得標高差600メートル、最大標高差209メートルで美しい海岸沿いを走り、離島への架け橋を渡り、険しい山を登る変化に富んだものとなっており、ファミリーコース35キロから3周120キロコースまで4コースに分かれて競技が行われました。

イベントは久米島町と社団法人久米島町観光協会が主催し、地元の観光関連企業等の協賛を得て開催されました。出走人数は小学生から70代まで159名でしたが、県外からの参加者が85名と半数を超え、島外からの県内参加者も多く、元ブリヂストンアンカーの森田正美さんやマスコミ・旅行関係者等の来島もあり、盛況を博しました。

当日は、スタート前に雨が降りましたが徐々に回復し146名が完走しました。サイクリング終了後のふれあいパーティーでは、久米島の自然が満喫できた、来年の開催が楽しみとの声もあり、観光や地域活性化に繋がるイベントとなりました。

久米島マラソンに次ぐイベントとして来年以降も継続して開催する予定であり、皆さんものんびりと自然を楽しみながら、久米島でサイクリングイベントに



参加してみては如何ですか。久米島の新しいスポーツイベントとして期待が高まっています。

琉球銀行久米島支店長  
外間 弘幸

大会の様子



出所:シュガーライド久米島事務局

## 沖縄市地域ブランド計画

### —「コザスター」で育む特産 —

沖縄市は2011年に「沖縄市地域ブランド計画」を策定し、その主要事業である地域ブランド認定制度『KOZA Star(コザスター)』により三商品を同年12月に初めて認定しました。

『コザスター』とは、市内の事業者が自ら企画・販売する商品のうち地域イメージや地域の価値を高めることができると特徴的で優れた商品を沖縄市のトップブランドとして認定するものです。

沖縄市は、過去の歴史から「チャンブルーなまち」「国際色豊かなまち」「音楽・芸能のまち」と表現されるように、国内における外国のような雰囲気と他の地域にない沖縄らしさも併せ持つ、独特の文化を形成してきました。この取り組みはその特性を活かし、商品のブランド化と地域イメージのブランド化を結びつけ沖縄市の魅力向上や地域の活性化を目指すものです。

コザスター認定商品には、認定マークが付与され、物産展や展示会等での優先的な取り扱いのほか、マーケティングの支援や県内、東京のわしたショップなどでも取り扱われ販路開拓を支援致します。

沖縄市では、今後5年間で30点の『コザスター』認定登録を目指し、より高いレベルの商品については、世界レベルの著名人等の評価機会を得ることで世界基準にまで高める予定です。

地域で生まれ育った身近な商品が進化を遂げて、世界基準に成長する日もそう遠くはないかもしれません。この機会に『コザスター』商品を試されては如何でしょうか。

沖縄市地域ブランド認定制度  
「コザスター」認定マーク

琉球銀行  
泡瀬支店長  
小橋川 健



## 宜野湾市の湧水

### —市民の癒やしの場所に—

環境省の都道府県別湧水把握件数によれば、沖縄県の湧水は1058件で富山県について全国で5番目に多く、県内では南城市、那覇市に次いで、宜野湾市が119件と3番目に多くなっています。

ちなみに環境省は1985年に名水百選、2008年に新名水百選を選定していますが、県内からは1985年に南城市的垣花樋川、2008年に北中城村の荻堂大城湧水群が名水に選定されています。

宜野湾市の代表的な湧水には、喜友名泉、森の川、大謝名メーヌカー、我如古ヒージャーガー、野嵩クシヌカーがあります。

喜友名泉は国の指定重要文化財で、米軍基地内にあり、泉に向かって右側の井戸が「男井戸」で赤子の産水および家畜の洗浄用、左側が「女井戸」で飲用・洗濯用として利用されたようです。この井戸の並びは現代のお雛様や、結婚式の雛壇とは男女の位置が逆で、古式様式を取り入れているのが興味深いですね。

森の川は県指定の名勝で羽衣伝説のある源泉です。奥間大親という男が森の川で沐浴中の天女を見初め、二人の間に誕生した男児、察度が中山王になるという伝説です。

湧水は古くは人々の生活用水や農業用水として使われ、最近では癒やしの場所として親しまれています。また、環境学習、観光資源、災害時の水の確保としてその機能が見直されてきているようです。災害時の備え

に関心が高まっている今日、湧水の保全、復活に心がけたいものです。



琉球銀行普天間支店長  
浦崎 永三十

「喜友名泉」



筆者撮影

## 宮古島の観光

## — NHK「純と愛」に期待 —

2010年策定の「宮古島市観光振興基本計画」の基本理念は、「みんなの『ちょっと』を持ち寄った美ぎ島づくり～いつまでも人と海・自然を誇れる美ぎ島を目指して～」とされています。取り組みの目標値としては、年間入域観光客数50万人が掲げられています。

昨年の入域観光客数は、東日本大震災の影響による低迷が懸念されましたが、9月から新規航空会社の参入による航空運賃の低価格化や提供座席数の増加を受け、09年の入域観光客数と同水準の33万人を超える状況になっています。

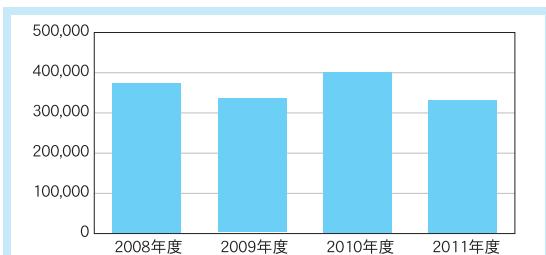
今年度は、これまでの各種イベントによる誘客体制に加えて、次の体制整備が図られています。①教育旅行誘致の活発化。実績が挙がっている城辺地区での農家民泊事業を拡大させ、池間島、狩俣地区、伊良部島の農家や漁家での教育旅行受入体制を整え、これまで約1万人から1万5千人程度まで受入可能な体制と致します。②夏場の航空便の増便体制。誘客の基本的なインフラが増強されることは大きなプラス材料となります。

加えて、10月1日から放送予定のNHK連続テレビ小説「純と愛」のヒロインは宮古島出身という設定であり、宮古島の「人」「海」「自然」が大きな反響を呼ぶものと期待されています。また、13年3月開港予定である新石垣空港との連携による先島圏域周遊旅行



琉球銀行宮古支店長  
上原 智

### 入域観光客数の推移(2008年度～2011年度)



出所：宮古島市觀光局



## 沖 縄

- 4.2 沖縄電力は、本島初となる大規模太陽光発電設備「安部メガソーラー実証実験設備」の運転を開始した。低炭素社会の実現へ向けた取り組みの一環で、県の沖縄スマートエネルギーアイランド基盤構築事業を活用している。
- 4.4 総合事務局が発表した2011年の県内工場立地動向調査(速報)によると、立地件数は前年比3件減の1件となり2年ぶりに減少した。立地面積は同67.6%減の0.8ヘクタールとなった。震災の影響によりうるま市の特別自由貿易地域への事業所の移転数は増加したが、賃貸工場への入居企業は対象外となり含まれていない。
- 4.12 南西地域産業活性化センターが発表した2012~21年度の県経済長期予測によると、実質成長率(県内総支出ベース)は年平均増加率約1.3%増の見通しとなった。観光収入の堅調な推移と民間住宅投資の持ち直しを見込んでいる。
- 4.19 総合事務局が発表した2010年の県内漁業生産額は、前年比12.7%減の136億9,300万円となった。海面漁業生産額の半分以上を占めるマグロ類の漁獲量が減少し、モズク類の収穫量の大幅減などにより、比較可能な1973年以降で、最低となった。
- 4.19 沖縄地区税関が発表した3月の管内貿易概況速報によると、輸出は前年同月比3.0倍の140億1,100万円となり、輸入は53.9%増の302億9,200万円と輸出、輸入ともに3カ月連続で増加した。輸出は原油などの再輸出品が増加し、輸入は原粗油などが増加した。
- 4.2 沖縄電力が発表した6月の電気料金は、標準家庭の月額で前月の料金より72円値上げの7,869円となる。4カ月連続の値上げとなり、全国の電力10社の中で最も値上げ額が大きかった。

## 全国・海外

- 4.2 自販連が発表した2011年度の国内新車販売台数(軽除く)は、前年度比3.1%増の300万4,336台、全軽自協が発表した軽自動車新車販売台数は3.7%増の168万8,937台となった。上半期は震災の影響により減少したものの、下半期はエコカー補助金制度の復活などにより増加した。
- 4.12 内閣府は、4月の月例経済報告で、景気の基調判断を「緩やかに持ち直している」と6カ月連続で据え置いた。輸出や住宅の判断は上方修正した。
- 4.13 中国国家統計局が発表した2012年1~3月期の実質国内総生産(GDP、速報値)は、前年同期比8.1%増となった。11年10~12月期(8.9%増)を下回り、5四半期連続で伸びが鈍化している。
- 4.17 国際通貨基金(IMF)が発表した世界経済見通しによると、2012年の世界全体の実質国内総生産(GDP)は前年比3.5%増となり、1月時点の予想と比べ0.2ポイントの上方修正となった。欧州債務危機の再燃懸念や原油高を背景に「(成長率の)改善は非常にもうまい」と各国に政策対応の継続を要求した。
- 4.19 財務省が発表した2011年度の貿易統計(速報、通関ベース)によると、輸出から輸入を差し引いた貿易収支は4兆4,101億円の赤字となった。震災や円高、欧州債務問題などの影響で輸出が落ち込む一方、原発停止で火力発電用の液化天然ガス(LNG)の輸入が膨んだことなどにより、比較可能な1979年度以降で最大の赤字額となった。
- 4.23 日本チェーンストア協会が発表した2011年度の全国スーパー売上高によると、既存ベースで前年度比1.1%減と15年連続で減少した。東日本大震災による店舗の一時閉鎖や、節電策としての営業時間短縮などによる。

# Economic Indicators

	百貨店 売上高	スーパー 売上高 (既存店)	スーパー 売上高 (全 店)	電気製品 卸売額	新車販売 台 数	泡 盛 出荷量	公共工事請負額		建築着工床面積	
暦年	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	百万円	前年比	千平米	前年比
2009	▲9.4	▲2.0	0.9	6.7	▲10.9	▲3.2	285,283	12.1	1,888.1	▲3.2
2010	▲5.2	▲0.5	0.9	24.9	13.9	▲5.0	224,019	▲21.5	1,630.5	▲13.6
2011	1.5	0.5	2.4	▲12.3	▲17.5	-	233,769	4.4	1,702.6	4.4
2011.2	0.6	2.4	4.0	▲8.7	▲24.0	▲5.2	18,674	94.9	106.3	▲26.9
3	▲6.4	2.3	3.6	0.1	▲31.6	▲10.5	41,027	18.1	110.0	▲15.3
4	3.9	0.4	2.5	▲3.0	▲55.8	▲6.6	13,756	16.7	262.3	119.6
5	▲3.3	▲0.5	1.4	▲5.4	▲33.7	5.5	6,923	2.2	126.7	18.7
6	5.0	4.0	6.1	9.5	▲14.0	▲7.9	11,760	▲53.7	170.4	23.2
7	11.0	5.1	6.9	1.7	▲18.9	▲4.3	22,173	26.6	128.7	▲30.7
8	▲5.8	▲1.6	0.6	▲16.8	▲25.8	1.8	22,413	8.0	199.6	10.3
9	▲0.1	▲2.4	0.1	▲15.8	▲6.6	▲2.5	29,021	▲7.2	129.6	▲7.7
10	9.6	▲0.8	1.4	▲24.6	11.9	▲3.9	20,836	▲17.4	119.4	▲13.0
11	▲2.1	▲4.6	▲1.9	▲39.5	13.7	3.0	19,077	8.6	138.8	▲7.6
12	3.1	▲0.6	0.8	▲33.8	32.0	-	12,474	0.1	105.9	6.3
2012.1	4.1	▲1.0	0.7	▲12.8	23.7	-	13,482	▲13.7	143.4	36.8
2	2.3	1.0	2.9	▲15.4	43.7	-	10,960	▲41.3	86.0	▲19.0
3	12.2	▲1.7	0.3	▲17.6	56.7	-	27,923	▲31.9	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ				自販協	酒造連	西日本建設業保証 沖縄支店		国土交通省	

注) 電気製品卸売販売額は、2010年4月より調査先が7社から4社となった。

注) 新車販売台数の出所は沖縄県自動車販売協会、泡盛出荷量は沖縄県酒造組合連合会。

	新設住宅着工戸数		建 設 受注額	セメント 出荷数量	生 コン 出荷数量	鋼 材 売上高	木 材 売上高	入域観光客数		観光施設 入場者数
暦年	戸	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	千人	前年比	前年比
2009	11,747	▲4.5	▲22.1	▲3.1	▲0.9	▲23.1	▲9.4	5,650.8	▲6.5	▲10.9
2010	10,709	▲8.8	▲5.8	▲2.3	▲7.3	▲12.6	2.1	5,855.1	3.6	▲2.7
2011	11,828	10.4	13.5	▲2.5	▲4.6	▲3.9	8.6	5,415.5	▲7.5	▲5.4
2011.2	1,095	29.6	12.4	▲1.9	3.1	▲20.2	14.2	422.5	▲5.5	▲8.7
3	620	▲13.3	62.9	0.2	▲7.7	7.5	49.4	431.7	▲20.8	▲21.1
4	1,687	145.6	▲12.1	8.3	4.2	▲6.0	16.7	367.2	▲22.2	▲24.4
5	574	▲26.6	8.8	▲0.1	▲12.4	▲4.6	▲11.8	380.2	▲18.2	▲16.5
6	1,151	24.6	▲29.5	▲7.9	▲10.0	4.7	▲4.8	392.8	▲8.2	▲6.9
7	923	▲20.2	204.1	3.6	4.3	8.7	4.3	500.2	▲7.9	1.4
8	1,061	▲0.3	▲37.2	▲1.5	2.6	▲0.6	22.3	593.2	▲6.7	▲2.4
9	903	3.4	▲1.3	11.5	2.9	▲0.1	13.0	518.4	▲5.9	2.8
10	1,020	12.7	38.8	4.3	2.9	▲7.8	6.8	515.6	3.2	10.3
11	1,060	▲5.5	▲3.3	▲15.1	▲15.3	▲7.6	▲2.8	440.7	2.3	3.6
12	920	5.6	57.6	▲17.9	▲14.4	▲11.5	▲5.7	446.8	6.3	11.5
2012.1	993	22.0	140.5	▲5.1	▲3.5	▲4.6	▲6.3	405.0	▲0.3	10.1
2	715	▲34.7	▲19.4	2.8	5.4	14.8	▲3.6	434.8	2.9	5.7
3	-	-	▲17.1	▲7.3	6.7	P ▲11.0	▲31.8	533.1	23.5	23.0
出所	国土交通省		りゅうぎん総合研究所調べ					沖縄県観光商工部 観光企画課		りゅうぎん 総合研究所

注) 入域観光客数は、2011年以降の数値について混在率の変更により遡及修正した。

注) 観光施設入場者数は、2011年1月より調査先が6施設から5施設となった。 Pは速報値。

	ホテル稼働率 (実数)		ホテル売上高 (前年比)		ゴルフ場 入場者数	広告収入	鉱工業生産指数 (季調値)		電力使用量	
暦年	市内	リゾート	市内	リゾート	前年比	前年比	2005年=100	前年比	百万Kwh	前年比
2009	66.2	70.9	▲8.6	▲14.5	▲1.7	▲5.0	99.0	0.2	3,392	▲0.7
2010	68.7	71.2	▲3.3	▲3.2	▲1.8	2.8	96.9	▲2.1	3,395	0.1
2011	64.8	67.7	▲7.4	▲6.2	▲0.8	▲3.2	94.6	▲2.4	3,344	▲1.5
2011 2	79.2	71.4	▲0.6	▲7.5	▲2.0	1.0	95.9	▲2.3	223	▲0.7
3	63.6	58.7	▲17.1	▲20.4	▲7.6	▲5.5	89.0	▲12.2	211	▲3.0
4	47.4	53.3	▲15.4	▲18.9	▲5.3	▲6.2	92.7	▲6.9	231	▲6.7
5	49.6	55.5	▲19.0	▲17.2	▲7.7	▲6.0	93.2	2.7	237	▲4.2
6	50.2	62.0	▲15.7	▲8.4	▲0.1	▲6.7	93.5	2.8	279	▲0.7
7	63.4	80.9	▲8.6	▲2.2	11.8	▲1.3	96.3	0.1	344	4.1
8	82.4	88.5	▲16.2	▲6.3	0.7	▲4.0	88.9	▲7.1	362	▲2.2
9	73.5	86.3	▲5.7	▲2.8	3.8	0.1	95.2	▲2.0	343	▲4.1
10	70.8	76.8	1.0	0.4	8.9	▲1.3	99.6	6.0	327	▲3.4
11	66.4	63.0	1.2	4.5	▲5.0	▲6.4	98.8	4.2	290	▲3.1
12	66.8	56.9	4.8	7.8	▲0.6	▲5.2	100.5	▲2.4	258	6.7
2012 1	66.1	61.6	▲2.3	2.1	▲0.9	▲1.5	85.3	▲8.5	235	▲1.5
2	82.6	75.7	0.2	3.4	0.0	0.0	—	—	222	▲0.5
3	78.7	74.2	16.3	22.6	10.2	—	—	—	—	—
出所	りゅうぎん総合研究所調べ						県企画部統計課	電気事業連合会		

注) ホテルは、2010年9月より調査先が18ホテルから19ホテルとなった。

注) 鉱工業生産指数の暦年値、前年比は原指数の増減率。2009年2月より2005年=100に改定された。

	企業倒産件数	負債総額		消費者物価指数	失業率 (季調値)	就業者数	有効求人倍率 (季調値)	新規求人數 (県内)	通関輸出	通關輸入
暦年	件	百万円	前年比	前年比	%	前年比	倍	前年比	百万円	百万円
2009	75	25,070	▲65.5	▲0.5	7.5	2.8	0.28	▲7.5	47,752	182,334
2010	49	11,048	▲55.9	▲0.5	7.6	0.8	0.31	13.1	82,119	207,981
2011	82	17,374	57.3	0.5	7.1	▲0.5	0.29	8.3	57,538	269,730
2011 2	5	830	▲36.6	0.0	6.6	1.5	0.30	22.3	2,181	15,495
3	9	919	182.8	▲0.2	6.2	1.1	0.30	9.4	4,657	19,671
4	5	856	210.1	0.4	7.0	0.0	0.29	▲6.4	5,340	23,506
5	13	1,260	1,226.3	0.5	7.2	▲2.6	0.28	16.7	4,542	53,415
6	7	964	4.6	0.8	7.5	▲3.3	0.29	8.0	3,718	19,619
7	6	6,048	1,001.6	1.6	7.7	▲2.4	0.28	▲1.5	4,648	22,877
8	7	670	963.5	1.3	7.2	▲1.6	0.27	19.1	4,896	22,458
9	8	3,647	▲27.7	1.1	6.5	1.3	0.28	3.3	11,145	17,846
10	5	285	▲56.9	0.5	6.3	1.1	0.29	▲6.8	3,399	25,012
11	5	423	▲50.8	0.1	6.7	▲0.8	0.31	5.1	4,524	15,664
12	6	1,145	154.4	0.5	7.3	0.2	0.34	26.8	3,515	23,379
2012 1	6	491	50.2	0.7	7.5	▲0.5	0.35	2.7	4,457	27,076
2	5	249	▲70.0	0.6	7.2	▲2.7	0.36	7.6	10,300	18,068
3	8	3,249	253.5	—	—	—	—	—	14,011	30,292
出所	東京商エリサーチ沖縄支店			県企画部統計課			沖縄労働局		沖縄地区税關	

注) 消費者物価指数は、2011年7月より2010年=100に改定された。

注) 失業率と有効求人倍率は、2011年12月以前の数値について新季節指数へ遡って改訂した。

# F inancial Statistics

	銀行券 発行額	銀行券 還収額	銀行券 増減 (▲還収超)	貸出金利 (地銀3行)	手形交換高(金額は億円)				不渡実数 (金額)	不渡 発生率
年度	億円	億円	億円	%	千枚	前年比	金額	前年比	百万円	%
2009FY	3,124	4,330	▲1,203	2.435	325	▲8.8	4,889	▲9.7	1,206	0.247
2010FY	3,401	4,479	▲1,052	2.403	305	▲6.1	4,627	▲5.4	530	0.115
2011FY	-	-	-	2.336	288	▲5.7	4,466	▲3.5	444	0.100
2011 2	236	331	▲ 94	2.386	23	▲3.7	335	▲6.6	69	0.205
3	294	393	▲ 98	2.361	27	▲13.1	470	▲6.5	104	0.222
4	331	247	84	2.377	22	▲16.0	372	▲17.2	31	0.082
5	156	480	▲ 323	2.371	28	7.3	454	13.5	42	0.092
6	250	287	▲ 37	2.367	25	▲7.8	392	0.0	33	0.084
7	233	310	▲ 76	2.364	23	▲7.0	313	▲3.1	31	0.100
8	248	407	▲ 159	2.358	28	▲4.8	440	▲6.2	52	0.118
9	207	342	▲ 134	2.344	24	▲4.3	428	7.4	36	0.084
10	216	328	▲ 112	2.347	24	5.9	349	2.6	31	0.089
11	205	317	▲ 111	2.347	24	▲11.0	320	▲14.6	47	0.147
12	519	168	350	2.336	24	▲4.9	310	▲3.3	32	0.104
2012 1	109	526	▲ 417	2.326	23	▲5.4	362	2.0	17	0.046
2	212	272	▲ 60	2.307	23	0.2	342	2.1	6	0.017
3	-	-	-	-	22	▲18.0	385	▲18.1	88	0.228
出所	日本銀行那覇支店				那覇手形交換所					

注) 貸出金利は、暦年ベース。

注) 不渡発生率は、不渡実数(金額) ÷ 手形交換高(金額) × 100

	地銀3行預金量 (信託勘定含む末残)		地銀3行融資量 (信託勘定含む末残)		県内金融機関 の預貯金残高 (郵便貯金は含まない)		沖縄振興開発 金融公庫融資量 (末残)		沖縄県信用保証協会 債務残高	
年度	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比
2009FY	35,626	8.5	27,551	1.9	49,543	4.7	10,677	▲4.3	2,204	23.0
2010FY	38,117	7.0	27,573	0.1	52,331	5.1	10,019	▲6.8	2,094	▲5.0
2011FY	40,508	6.3	27,969	1.4	-	-	9,464	▲5.5	1,880	▲10.2
2011 2	36,887	6.7	26,990	0.2	50,198	4.3	9,956	▲5.3	2,073	▲4.1
3	38,117	7.0	27,573	0.1	52,331	5.1	10,019	▲6.2	2,094	▲5.0
4	38,580	8.4	26,615	▲0.4	52,463	5.3	9,951	▲6.1	2,044	▲5.7
5	38,946	8.6	26,554	0.2	52,770	5.7	9,890	▲6.1	2,003	▲5.6
6	40,223	9.6	26,663	0.3	54,785	6.6	9,783	▲6.2	1,987	▲5.6
7	39,405	8.7	26,515	0.4	54,399	7.1	9,754	▲6.3	1,969	▲6.2
8	39,427	8.3	26,526	0.1	54,092	7.1	9,709	▲6.3	1,955	▲7.5
9	40,177	8.7	27,137	0.7	54,380	6.9	9,680	▲5.8	1,952	▲7.7
10	39,369	8.6	26,633	0.5	53,461	6.7	9,635	▲5.7	1,950	▲7.6
11	39,607	8.1	26,626	0.3	54,009	7.2	9,604	▲5.4	1,931	▲7.1
12	39,577	8.5	26,774	0.4	53,834	7.2	9,511	▲5.7	1,930	▲8.5
2012 1	39,509	8.4	26,854	0.7	53,304	7.0	9,444	▲5.6	1,904	▲8.8
2	39,700	7.6	27,116	0.5	P 53,213	P 6.0	9,386	▲5.7	1,882	▲9.2
3	40,508	6.3	27,969	1.4	-	-	9,464	▲5.5	1,880	▲10.2
出所	琉球銀行		琉球銀行		日本銀行那覇支店		沖縄振興開発金融 公庫		沖縄県信用保証協会	

注)Pは速報値。

# りゅうぎん ポイントサービス

ポイント数に応じてサービスいろいろ！



## とくとく特典

特典1

ATM時間外  
手数料が  
**無料！**  
(当行ATM利用時のみ)

特典2

当行本支店間の  
振込手数料が  
**無料！**  
(キャッシュカード使用時のみ)

特典3

スーパー定期の  
金利を上乗せ！  
(※店頭表示金利+0.05%)

### ポイントサービスとは！

日頃お世話になっているお客様に対し、毎月のお取引内容をポイント化し、その合計ポイントに応じて手数料割引または金利優遇等の特典が受けられるサービスをいいます。

シルバーコース 50point 以上

ゴールドコース 100point 以上

エクセレントコース 200point 以上

ポイントサービスのお申込みがまだの方は、店頭のポイントサービス申込み用紙にご記入のうえ、窓口または郵便にてお申込み下さい。



※商品についての詳しいお問い合わせは、りゅうぎん窓口かフリーコールまで。



**0120-19-8689**

琉球銀行 ポイントサービス

<http://www.ryugin.co.jp/>

検索



## 特集レポートバックナンバー

### ■平成22年

- 11月 (No.493) 経営トップに聞く 学校法人興南学園  
An Entrepreneur 株式会社  
アンドウフィーウェディング  
特集 沖縄県内の貸切バス事業の現状について
- 12月 (No.494) 経営トップに聞く 株式会社 ローソン沖縄  
An Entrepreneur 農業生産法人 有限会社 我那覇畜産

- 8月 (No.502) 経営トップに聞く 有限会社たじま屋  
An Entrepreneur 有限会社さんばつ王  
特集 沖縄県内における2011年プロ野球春季  
キャンプの経済効果

- 9月 (No.503) 経営トップに聞く 比嘉工業株式会社  
An Entrepreneur 株式会社トマス技術研究所  
特集 女性の労働力について

- 10月 (No.504) 経営トップに聞く 株式会社琉薬  
An Entrepreneur 株式会社琉球びらす  
特集 県外客・外国客の観光消費による  
2010年度の経済効果

- 11月 (No.505) 経営トップに聞く 三和金属株式会社  
An Entrepreneur オービーバイオファクトリー  
株式会社

- 12月 (No.506) 経営トップに聞く 沖縄インターマップ株式会社  
An Entrepreneur 有限会社ウエストマリン

### ■平成23年

- 1月 (No.495) 経営トップに聞く 株式会社 大川  
An Entrepreneur 介護付有料老人ホーム美里の  
杜カシタ  
特集 沖縄県経済2010年の回顧と2011年の展望
- 2月 (No.496) 経営トップに聞く 有限会社 魚しげ  
An Entrepreneur 有限会社 渡具知  
特集 沖縄県内における  
2011年プロ野球春季キャンプ経済効果予想
- 3月 (No.497) 経営トップに聞く 株式会社 琉球光和  
寄稿 「くらしと健康の調査」が明らかにする  
那覇市中高年の生活実像

- 8月 (No.502) 経営トップに聞く 有限会社たじま屋  
An Entrepreneur 有限会社さんばつ王  
特集 沖縄県内における2011年プロ野球春季  
キャンプの経済効果

- 9月 (No.503) 経営トップに聞く 比嘉工業株式会社  
An Entrepreneur 株式会社トマス技術研究所  
特集 女性の労働力について

- 10月 (No.504) 経営トップに聞く 株式会社琉薬  
An Entrepreneur 株式会社琉球びらす  
特集 県外客・外国客の観光消費による  
2010年度の経済効果

- 11月 (No.505) 経営トップに聞く 三和金属株式会社  
An Entrepreneur オービーバイオファクトリー  
株式会社

- 12月 (No.506) 経営トップに聞く 沖縄インターマップ株式会社  
An Entrepreneur 有限会社ウエストマリン

### ■平成24年

- 4月 (No.498) 経営トップに聞く 医療法人 琉心会 勝山病院  
An Entrepreneur 株式会社 メック  
特集 沖縄県の主要経済指標
- 5月 (No.499) 経営トップに聞く 昭和化学工業株式会社  
An Entrepreneur 農業生産法人  
株式会社 もとぶ牧場  
特集 2010年度の沖縄県経済の動向
- 6月 (No.500) 経営トップに聞く 南風堂株式会社  
An Entrepreneur 有限会社  
ベットクラブ・オーシャン  
特集 「りゅうぎん金融資料館」がオープンしました！
- 7月 (No.501) 経営トップに聞く 株式会社 サン食品  
An Entrepreneur 株式会社 ル・パティシエ・ジョーギ

- 1月 (No.507) 経営トップに聞く ゆいまーる沖縄株式会社  
An Entrepreneur 有限会社おきなわ屋根工事店  
特集 沖縄県経済2011年の回顧と2012年の展望

- 2月 (No.508) 経営トップに聞く 沖縄フルーツランド株式会社  
An Entrepreneur 株式会社沖縄機械整備  
特集 沖縄県内における2012年プロ野球  
春季キャンプ経済効果の予想

- 3月 (No.509) 経営トップに聞く ヘリオス酒造株式会社  
An Entrepreneur 合資会社千家

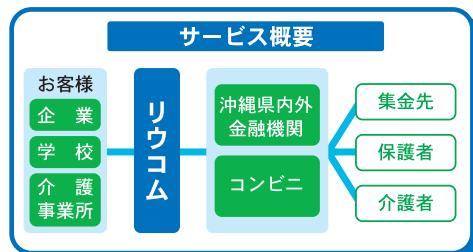
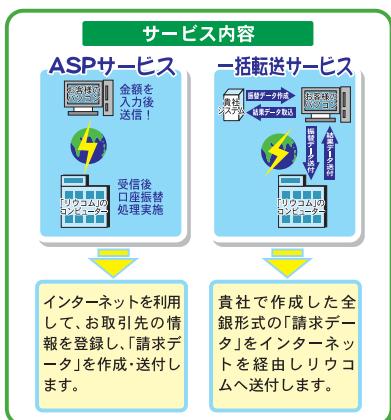
- 4月 (No.510) 経営トップに聞く 株式会社喜神サービス  
An Entrepreneur 株式会社アースノート  
特集1 石垣島マラソン大会の経済効果  
特集2 沖縄県の主要経済指標

# 社内の課題はITで解決！ お客様第一でトータルにサポート

## ワイドネットサービス(代金収納サービス)

### ●代金回収業務をスリム化！

定期的に代金を徴収する業務はありませんか？  
ワイドネットサービスを利用すると、県内の金融機関だけでなく県外の金融機関からの回収も可能となります。  
各金融機関との手続きは不要！弊社が代行いたします。  
データの授受はインターネットを利用して行います。



### Webサービスを利用すると…

- インターネットでのデータ授受が可能に！
- 受信や送信の際「お知らせメール」が届きます！
- 結果情報は画面で確認。明細はデータ保管が可能に！
- 暗号化通信とセキュリティキー使用で安心！安全に！

お申し込み方法 電話番号: 876-8611

## 給与計算アウトソーシング・サービス

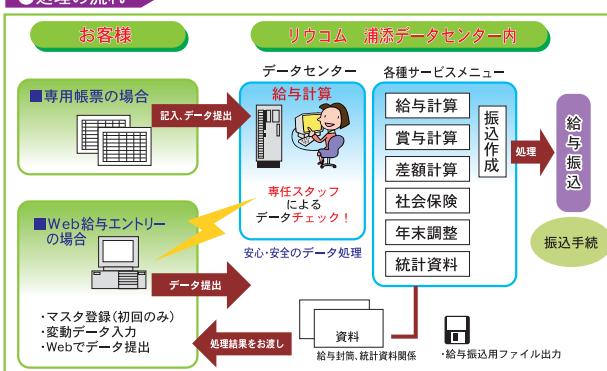
### ●このようなお悩みや不安を抱えていませんか？

- ✓ 限られた人数で処理している。
- ✓ 現在、業務に携わる従業員しかそのやり方かわからない。
- ✓ 自社システム、給与計算ソフトのメンテナンスが大変。
- ✓ 給与計算に多くの時間と残業代がかかる。（従業員が増えることで業務の負担が重い）
- ✓ 給与計算の時期だけ忙しくて大変。
- ✓ 給与計算担当者が急に辞めてしまった。



貴社の課題を解決し、業務の合理化・効率化を高品質なサービスで長期安定的にご提供します。

### ●処理の流れ



沖縄のIT総合サービス企業



株式会社 **リュウコム**

<http://www.ryucom.co.jp>

代表取締役社長 宮里博史

### ■本社

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1丁目7番1号 琉球リース総合ビル11階  
TEL.098-867-2584(代) FAX.098-867-2583

### ■浦添データセンター

〒901-2121 沖縄県浦添市内間4丁目1番1号 琉球銀行浦添ビル6階  
TEL.098-876-3121(代) FAX.098-876-7065

## りゅうぎん調査

No.511 平成24年5月15日発行

発行所：株式会社リュウギン総合研究所

〒900-0025 那覇市壺川1丁目1番地9

りゅうぎん健保会館3階

TEL 835-4650 FAX 833-3732

印 刷：沖縄高速印刷株式会社

